＜施設別集計＞

刈谷豊田総合病院

当院について

医療法人豊田会　刈谷豊田総合病院は 2010 年 6 月に愛知県がん診療拠点病院の指定を受けており、その後もさまざまながん診療機能の拡充や整備を行いながら西三河南部西医療圏のがん診療の向上に取り組んできました。現在もがん診療を病院の大きな柱の一つと定めて、安全で質の高い医療で地域に貢献することを心がけています。

外科、泌尿器科では患者さんに負担の少ない、腹腔鏡や胸腔鏡を用いた低侵襲手術に県内でも早くから取り組んできました。また 2013 年 4 月からダヴィンチによるロボット支援手術を導入し、2022 年 11 月にはさらに 2 台のダヴィンチを導入し、ダヴィンチ 3 台体制となり、泌尿器科、消化器外科、呼吸器外科、産婦人科など多くの診療科で、適応を広げながら安全で質の高いがん手術を積極的に施行しています。それに伴い、ダヴィンチによる手術件数も、2022 年度 341 件、2023 年度 419 件、2024 年度 536 件、2025 年度上半期 291 件と右肩上がりに増加しております。また 10 名を超える麻酔科医や 10 名近い集中治療部医師を配置して、術中麻酔ならびに術後の高度な集中治療にも万全の体制で対応しています。がん薬物療法においては 2016 年 10 月に 30 床の化学療法センターを開設し、2017 年度には 4,700 件であった外来化学療法件数は 2024 年度には延べ 7,200 件（一部生物学的製剤を含む）2025 年度と上半期は 3,831 件と増加しています。また抗がん薬混注時の曝露予防対策として抗がん薬調剤ロボットを導入して、安心安全な混注作業を実現するとともに薬剤師の働き方改革にも役立てています。放射線治療は、2 名の常勤放射線治療医がライナックから IMRT などの高度な照射まで幅広く対応しており、根治的照射から緩和的照射まで多くの症例実績をあげています。放射線治療センターに移行後は、さらなる高精度治療を推進しています。

さらに当院は愛知県がん診療連携協議会緩和ケア部会の一施設として緩和ケアに積極的に取り組んでおり、緩和ケア外来、緩和ケアチーム、緩和ケア病棟（20 床）を整備し、緩和ケア専従医 2 名を中心に個々の患者さんに最適な緩和ケアを提供しています。また、がん相談支援センターや地域連携室の整備により、自宅での療養を希望される終末期がん患者さんに対して訪問診療や訪問看護のすみやかな手配が可能です。

刈谷豊田総合病院は今後も地域に密着した質の高いがん診療を提供し続けていきます。

刈谷豊田総合病院
病院長　吉田 憲生

医療機関名	刈谷豊田総合病院

基本情報

所在地	愛知県刈谷市住吉町５丁目15番地
病床数	704 うち一般病床 698　療養病床 0　特別療養環境室の病床 136
拠点指定日	2010.6.1
対象データ期間	2024.1.1～2024.12.31（2024年診断症例）
院内がん登録件数	1,834 件
平均在院日数	11.0 日
入院患者延べ数	225,588 人
外来患者延べ数	403,618 人
「院内がん登録実務研修」修了者	中級者2名（2025年4月時点）
診療科	内科、消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、精神科、脳神経内科、循環器内科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、小児外科、整形外科、リウマチ科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科、歯科、歯科口腔外科 （2025年4月時点）

担当医療圏

西三河南部西医療圏

担当医療圏内の患者住所の割合

65.8 %

県内担当医療圏外の患者住所の割合

33.5 %

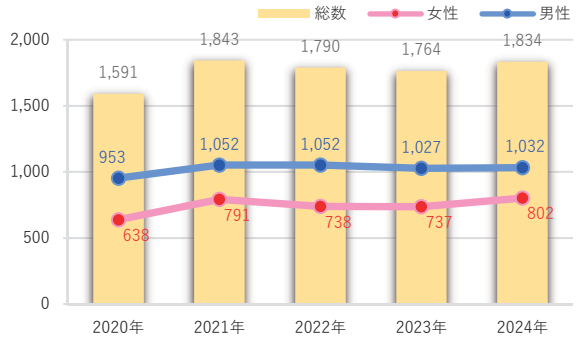
県外の患者住所の割合

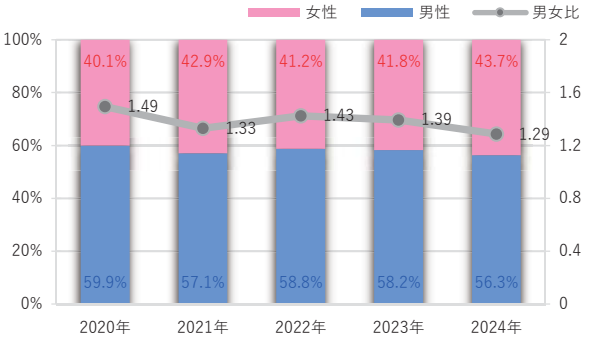
0.7 %

1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,434		1,667		1,598		1,542		1,606	
男性	895	(62.4%)	980	(58.8%)	969	(60.6%)	933	(60.5%)	932	(58.0%)
女性	539	(37.6%)	687	(41.2%)	629	(39.4%)	609	(39.5%)	674	(42.0%)
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,591		1,843		1,790		1,764		1,834	
男性	953	(59.9%)	1,052	(57.1%)	1,052	(58.8%)	1,027	(58.2%)	1,032	(56.3%)
女性	638	(40.1%)	791	(42.9%)	738	(41.2%)	737	(41.8%)	802	(43.7%)
男女比	1.49		1.33		1.43		1.39		1.29	

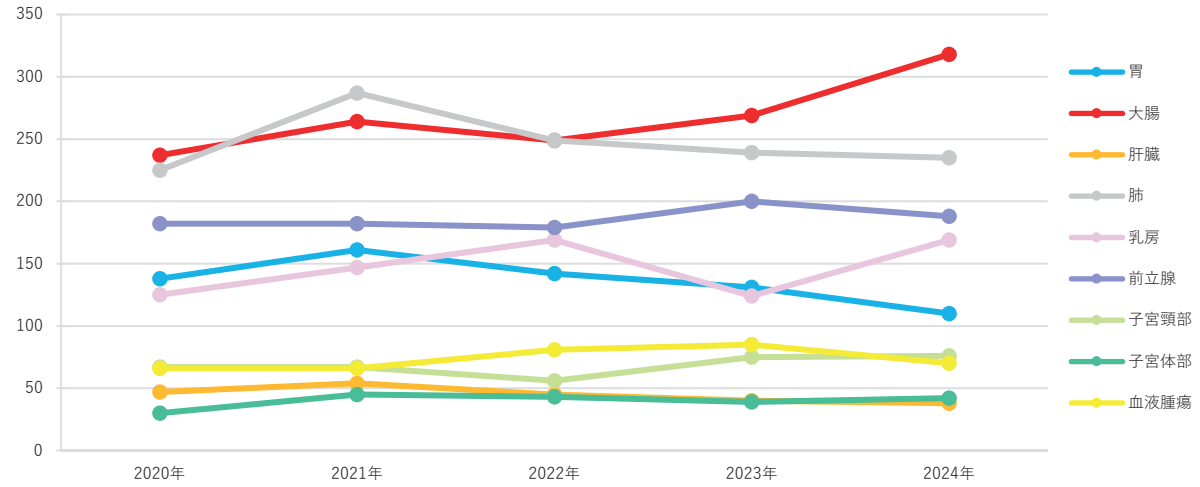




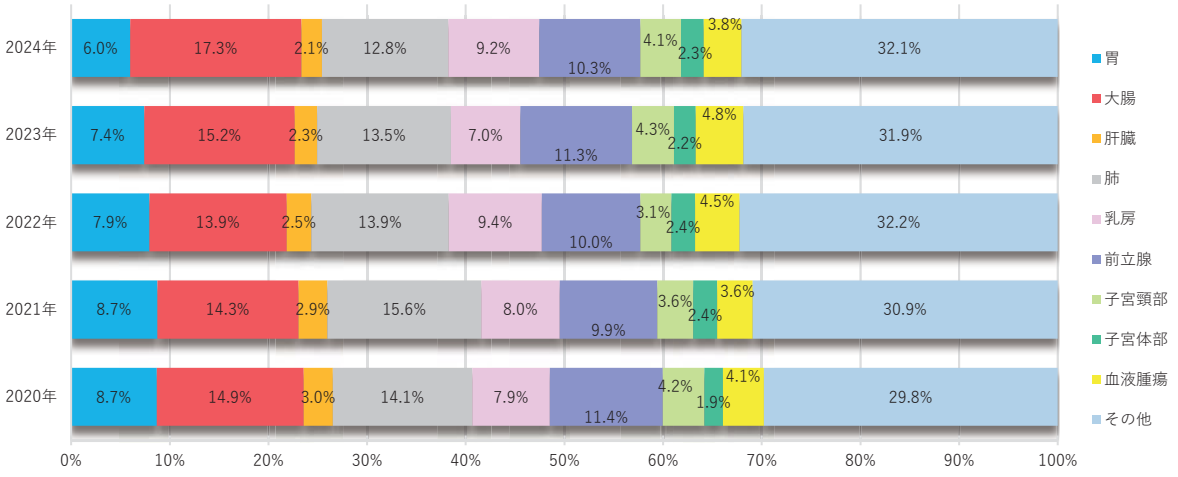
■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
部位	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔咽頭	41	(2.6%)	52	(2.8%)	56	(3.1%)	49	(2.8%)	44	(2.4%)
食道	22	(1.4%)	39	(2.1%)	50	(2.8%)	34	(1.9%)	37	(2.0%)
胃	138	(8.7%)	161	(8.7%)	142	(7.9%)	131	(7.4%)	110	(6.0%)
結腸	168	(10.6%)	179	(9.7%)	164	(9.2%)	166	(9.4%)	224	(12.2%)
直腸	69	(4.3%)	85	(4.6%)	85	(4.7%)	103	(5.8%)	94	(5.1%)
肝臓	47	(3.0%)	54	(2.9%)	45	(2.5%)	40	(2.3%)	38	(2.1%)
胆嚢胆管	31	(1.9%)	36	(2.0%)	33	(1.8%)	42	(2.4%)	31	(1.7%)
膵臓	69	(4.3%)	68	(3.7%)	82	(4.6%)	84	(4.8%)	68	(3.7%)
喉頭	(7~9)	--	10	(0.5%)	(7~9)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
肺	225	(14.1%)	287	(15.6%)	249	(13.9%)	239	(13.5%)	235	(12.8%)
骨軟部	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
皮膚	41	(2.6%)	37	(2.0%)	38	(2.1%)	43	(2.4%)	56	(3.1%)
乳房	125	(7.9%)	147	(8.0%)	169	(9.4%)	124	(7.0%)	169	(9.2%)
子宮頸部	67	(4.2%)	67	(3.6%)	56	(3.1%)	75	(4.3%)	76	(4.1%)
子宮体部	30	(1.9%)	45	(2.4%)	43	(2.4%)	39	(2.2%)	42	(2.3%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	18	(1.1%)	31	(1.7%)	27	(1.5%)	28	(1.6%)	22	(1.2%)
前立腺	182	(11.4%)	182	(9.9%)	179	(10.0%)	200	(11.3%)	188	(10.3%)
膀胱	68	(4.3%)	77	(4.2%)	83	(4.6%)	89	(5.0%)	90	(4.9%)
腎尿路	60	(3.8%)	67	(3.6%)	70	(3.9%)	64	(3.6%)	65	(3.5%)
脳神経	53	(3.3%)	71	(3.9%)	58	(3.2%)	63	(3.6%)	86	(4.7%)
甲状腺	24	(1.5%)	25	(1.4%)	15	(0.8%)	15	(0.9%)	22	(1.2%)
悪性リンパ腫	41	(2.6%)	43	(2.3%)	54	(3.0%)	47	(2.7%)	44	(2.4%)
多発性骨髄腫	10	(0.6%)	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
白血病	(7~9)	--	10	(0.5%)	11	(0.6%)	(7~9)	--	(7~9)	--
他の造血器腫瘍	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	21	(1.2%)	15	(0.8%)
上記以外	37	(2.3%)	52	(2.8%)	54	(3.0%)	44	(2.5%)	59	(3.2%)
合計	1,591		1,843		1,790		1,764		1,834	

■ 1-3. 登録数の部位別の年次推移



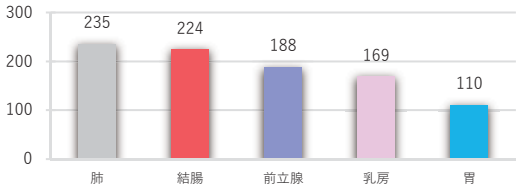
■ 1-4. 登録数の部位別の割合



■ 1-5. 登録数の上位 5 部位

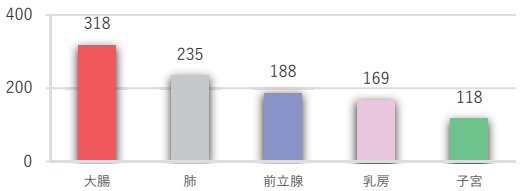
診断年	2023年		2024年	
順位	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	239	肺	235
2	前立腺	200	結腸	224
3	結腸	166	前立腺	188
4	胃	131	乳房	169
5	乳房	124	胃	110

<2024年診断の登録数の上位5部位>



＜参考＞　以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、
悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の造血器腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2023年		2024年	
順位	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	269	大腸	318
2	肺	239	肺	235
3	前立腺	200	前立腺	188
4	胃	131	乳房	169
5	乳房	124	子宮	118



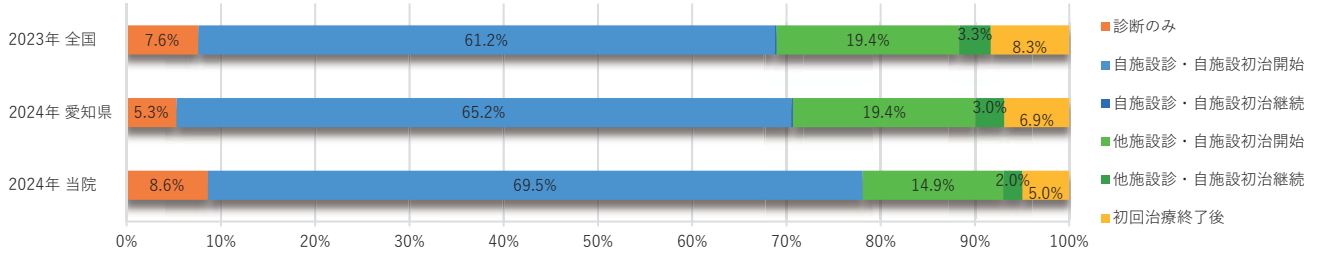
2. 症例区分

■ 2-1. 症例区分別登録数の年次推移

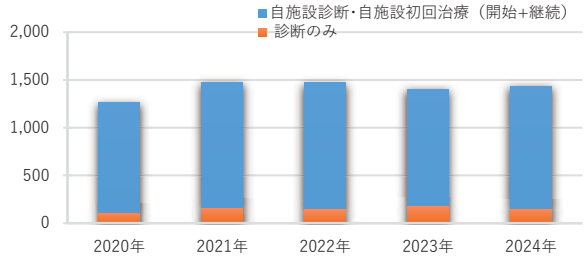
診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	116	(7.2%)	169	(9.1%)	151	(8.3%)	184	(10.3%)	158	(8.5%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	1,145	(71.5%)	1,301	(70.1%)	1,313	(72.3%)	1,213	(67.8%)	1,274	(68.4%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	0	--	(1~3)	--	(4~6)	--	0	--	0	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	234	(14.6%)	260	(14.0%)	237	(13.1%)	286	(16.0%)	274	(14.7%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	28	(1.7%)	32	(1.7%)	28	(1.5%)	33	(1.8%)	37	(2.0%)
初回治療終了後	68	(4.2%)	78	(4.2%)	57	(3.1%)	48	(2.7%)	91	(4.9%)
その他	10	(0.6%)	13	(0.7%)	26	(1.4%)	25	(1.4%)	29	(1.6%)

■ 2-2. 愛知県全体・全国値との比較

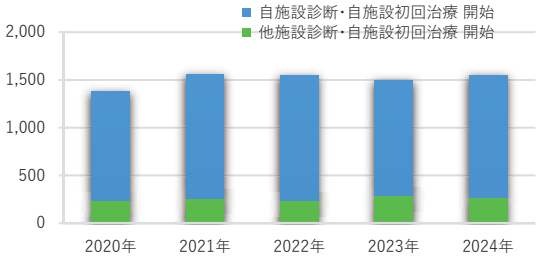
(全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



■ 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



■ 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

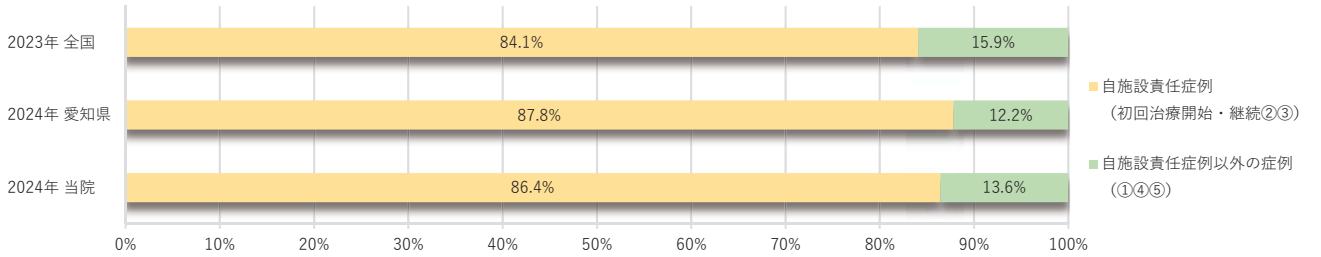


■ 2-5. 2024年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

治療施設＼診断施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 158	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設初回治療開始> 1,274	<他施設診断・自施設初回治療開始> 274
初回治療継続③	<自施設診断・自施設初回治療継続> 0	<他施設診断・自施設初回治療継続> 37
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 91
その他⑤	<その他> (1~3)	<その他> 26

■ 2-6. 自施設責任症例の割合　愛知県全体・全国値との比較

(症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

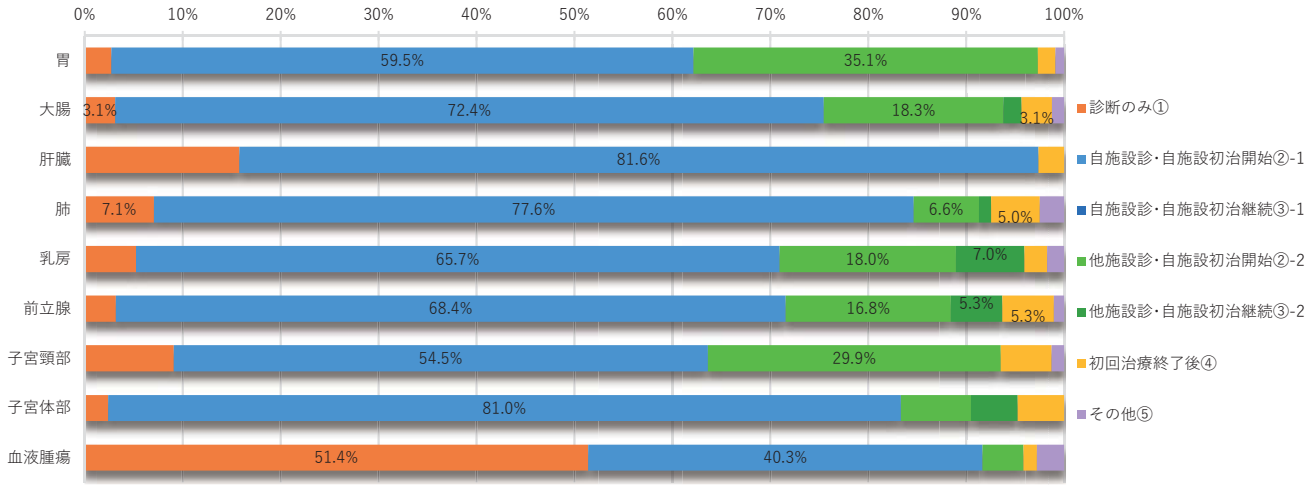


■ 2-7. 部位別

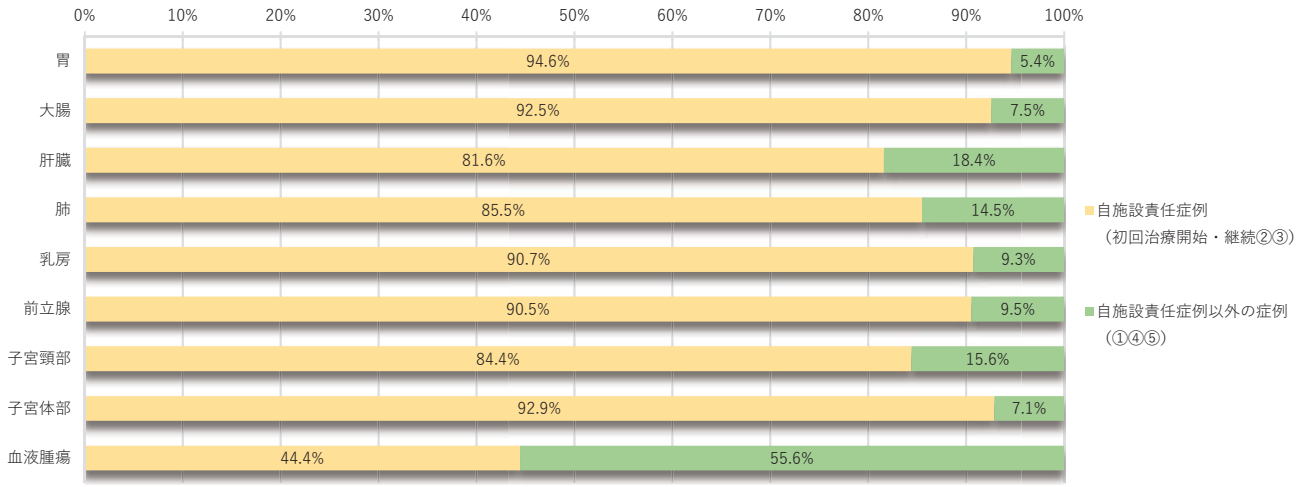
2024年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(1~3)	--	10	(3.1%)	(4~6)	--	17	(7.1%)	(7~9)	--
自施設診・自施設初治 開始	66	(59.5%)	233	(72.4%)	31	(81.6%)	187	(77.6%)	113	(65.7%)
自施設診・自施設初治 継続	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治 開始	39	(35.1%)	59	(18.3%)	0	--	16	(6.6%)	31	(18.0%)
他施設診・自施設初治 継続	0	--	(4~6)	--	0	--	(1~3)	--	12	(7.0%)
初回治療終了後	(1~3)	--	10	(3.1%)	(1~3)	--	12	(5.0%)	(4~6)	--
その他	(1~3)	--	(4~6)	--	0	--	(4~6)	--	(1~3)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(4~6)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	37	(51.4%)
自施設診・自施設初治 開始	130	(68.4%)	42	(54.5%)	34	(81.0%)	29	(40.3%)
自施設診・自施設初治 継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治 開始	32	(16.8%)	23	(29.9%)	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診・自施設初治 継続	10	(5.3%)	0	--	(1~3)	--	0	--
初回治療終了後	10	(5.3%)	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--

■ 2-8. 部位別の割合 (2024年診断)



■ 2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2024年診断)

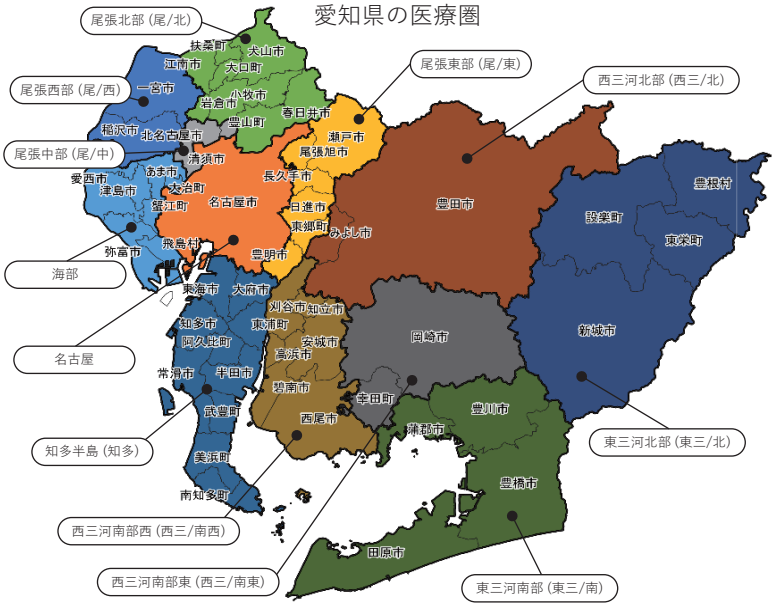


3. 診断時住所別

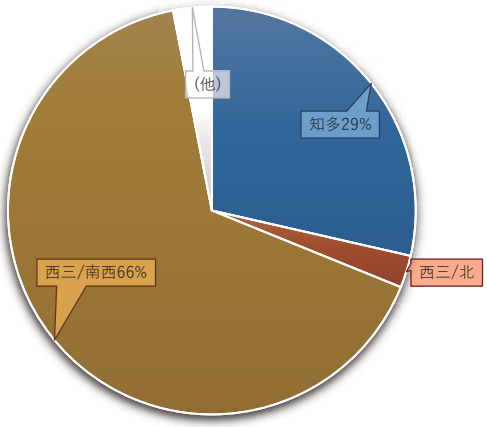
■ 3-1. 診断時住所別登録数

2024年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	16	(0.9%)	名古屋市	16
海部	0	--	津島市	0
			愛西市	0
			弥富市	0
			あま市	0
			海部郡　蟹江町、飛島村	0
尾張中部	(1~3)	--	清須市	(1~3)
			北名古屋市	0
			西春日井郡　豊山町	0
尾張東部	(7~9)	--	瀬戸市	0
			尾張旭市	0
			豊明市	(4~6)
			日進市	0
			長久手市	(1~3)
			愛知郡　東郷町	(1~3)
尾張西部	0	--	一宮市	0
			稲沢市	0
尾張北部	(4~6)	--	春日井市	(1~3)
			小牧市	(1~3)
			犬山市	(1~3)
			江南市	0
			岩倉市	0
			丹羽郡　大口町、扶桑町	0
知多半島	524	(28.6%)	半田市	71
			知多郡　阿久比町、他	224
			常滑市	11
			東海市	(4~6)
			大府市	191
			知多市	21
西三河北部	47	(2.6%)	豊田市	45
			みよし市	(1~3)
西三河南部東	10	(0.5%)	岡崎市	(7~9)
			額田郡　幸田町	(1~3)
西三河南部西	1,207	(65.8%)	碧南市	55
			刈谷市	685
			安城市	41
			知立市	203
			高浜市	194
			西尾市	29
東三河北部	(1~3)	--	新城市	(1~3)
			北設楽郡　設楽町、東栄町、豊根村	0
東三河南部	(4~6)	--	豊橋市	(1~3)
			豊川市	(1~3)
			蒲郡市	(1~3)
			田原市	0
県外	12	(0.7%)	三重県	(1~3)
			岐阜県	(1~3)
			静岡県	0
			その他	(7~9)

※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外



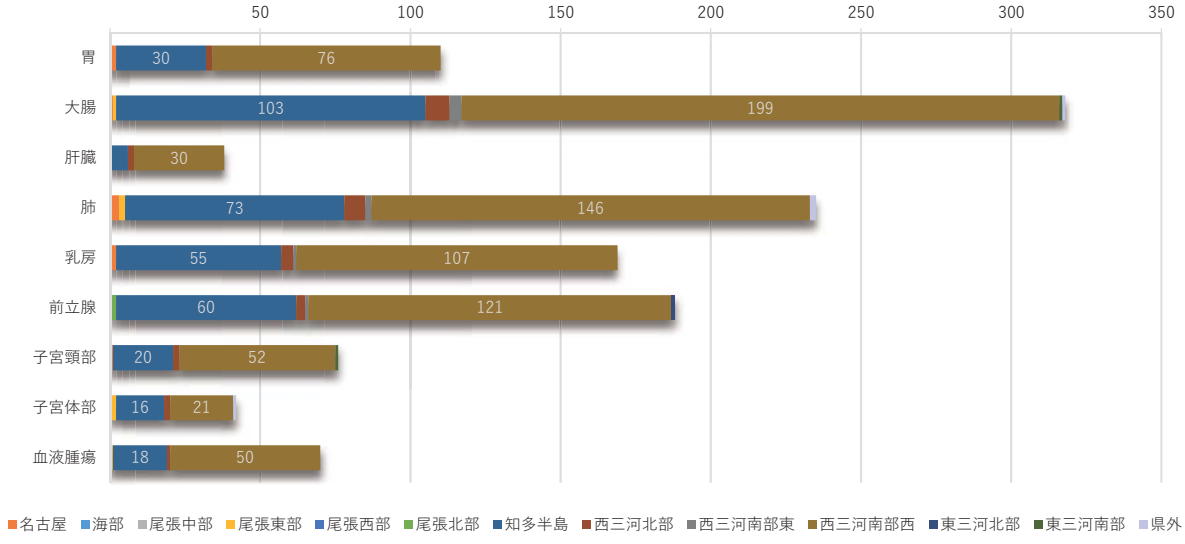
<登録数の割合>



※1%未満の割合となる少件数圏はまとめて「(他)」とした

■ 3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

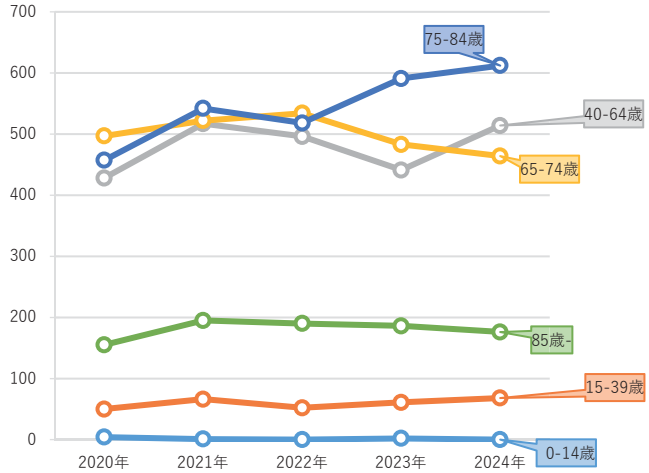
2024年 医療圏	部位別件数								
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
名古屋	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0
海部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尾張中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尾張東部	0	(1~3)	0	(1~3)	0	0	0	(1~3)	(1~3)
尾張西部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
尾張北部	0	0	0	0	0	(1~3)	0	0	0
知多半島	30	103	(4~6)	73	55	60	20	16	18
西三河北部	(1~3)	(7~9)	(1~3)	(7~9)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)
西三河南部東	0	(4~6)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	0
西三河南部西	76	199	30	146	107	121	52	21	50
東三河北部	0	0	0	0	0	(1~3)	0	0	0
東三河南部	0	(1~3)	0	0	0	0	(1~3)	0	0
県外	0	(1~3)	0	(1~3)	0	0	0	(1~3)	0

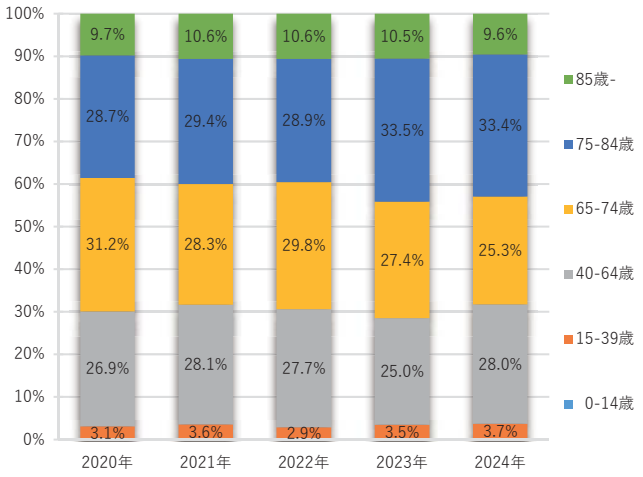


4. 年齢の割合

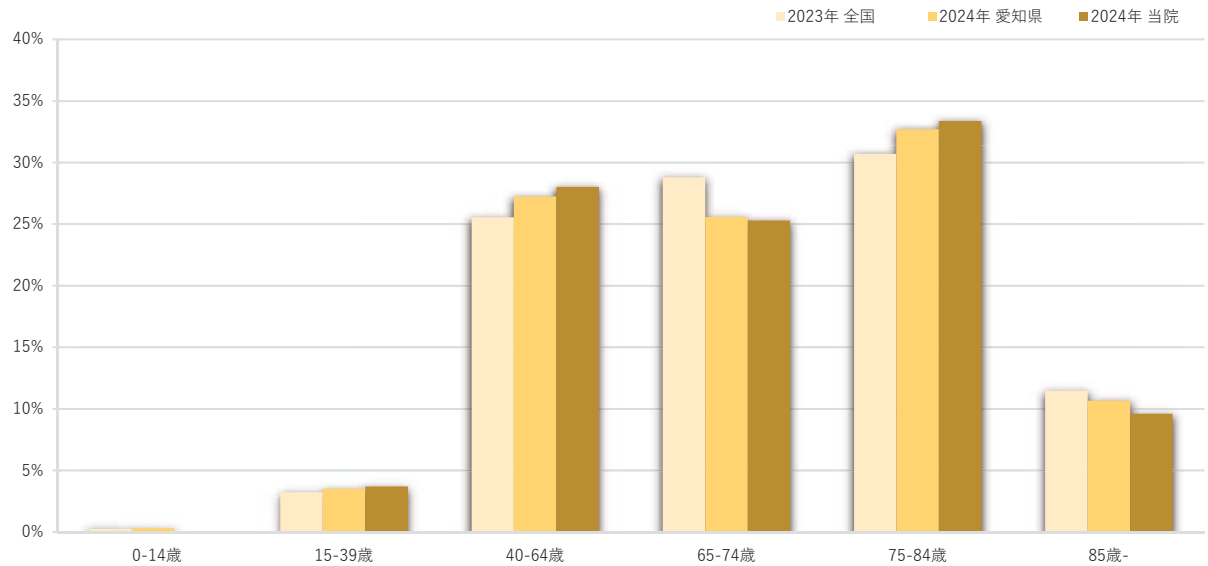
■ 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
年齢階級	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(4~6)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	0	--
15-39歳	50	(3.1%)	66	(3.6%)	52	(2.9%)	61	(3.5%)	68	(3.7%)
40-64歳	428	(26.9%)	517	(28.1%)	496	(27.7%)	441	(25.0%)	514	(28.0%)
65-74歳	497	(31.2%)	522	(28.3%)	534	(29.8%)	483	(27.4%)	464	(25.3%)
75-84歳	457	(28.7%)	542	(29.4%)	518	(28.9%)	591	(33.5%)	612	(33.4%)
85歳-	155	(9.7%)	195	(10.6%)	190	(10.6%)	186	(10.5%)	176	(9.6%)



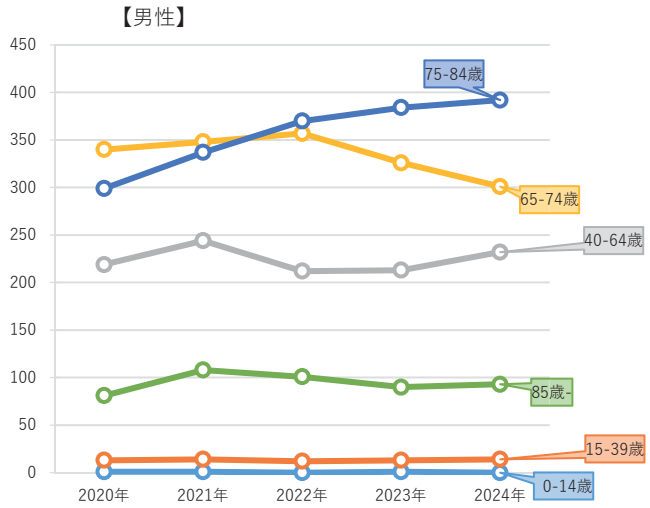


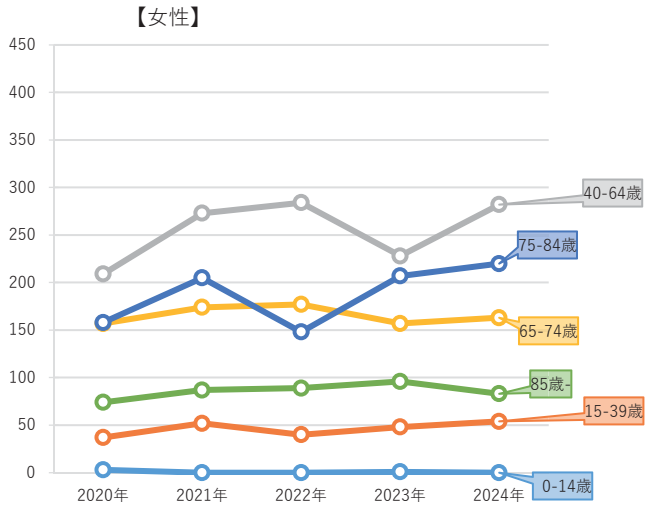
■ 4-2. 愛知県全体・全国値との比較



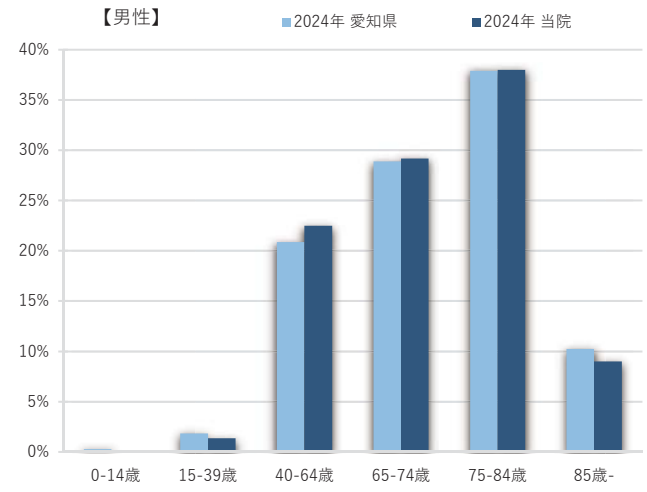
■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

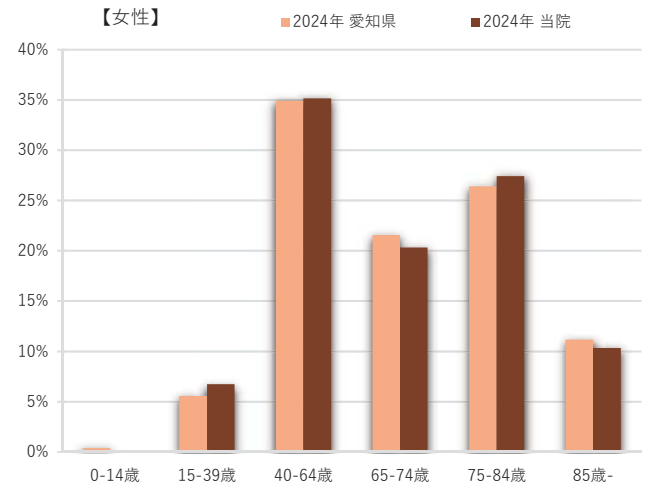
診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
【男性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	0	--
15-39歳	13	(1.4%)	14	(1.3%)	12	(1.1%)	13	(1.3%)	14	(1.4%)
40-64歳	219	(23.0%)	244	(23.2%)	212	(20.2%)	213	(20.7%)	232	(22.5%)
65-74歳	340	(35.7%)	348	(33.1%)	357	(33.9%)	326	(31.7%)	301	(29.2%)
75-84歳	299	(31.4%)	337	(32.0%)	370	(35.2%)	384	(37.4%)	392	(38.0%)
85歳-	81	(8.5%)	108	(10.3%)	101	(9.6%)	90	(8.8%)	93	(9.0%)
【女性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--
15-39歳	37	(5.8%)	52	(6.6%)	40	(5.4%)	48	(6.5%)	54	(6.7%)
40-64歳	209	(32.8%)	273	(34.5%)	284	(38.5%)	228	(30.9%)	282	(35.2%)
65-74歳	157	(24.6%)	174	(22.0%)	177	(24.0%)	157	(21.3%)	163	(20.3%)
75-84歳	158	(24.8%)	205	(25.9%)	148	(20.1%)	207	(28.1%)	220	(27.4%)
85歳-	74	(11.6%)	87	(11.0%)	89	(12.1%)	96	(13.0%)	83	(10.3%)





■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較



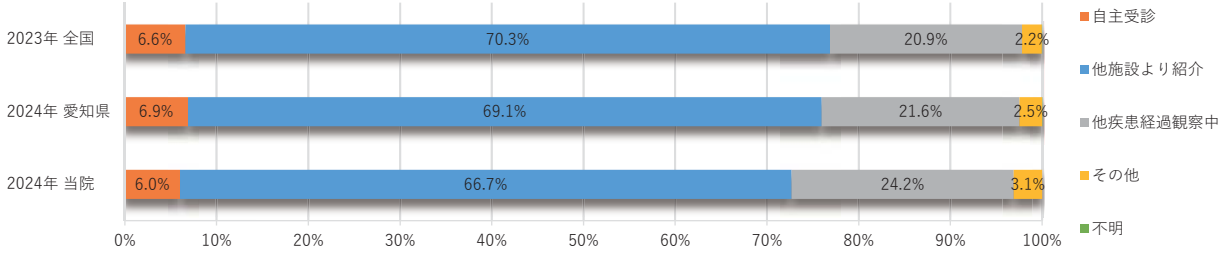


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	120	(7.5%)	117	(6.3%)	100	(5.6%)	101	(5.7%)	110	(6.0%)
他施設より紹介	1,035	(65.1%)	1,154	(62.6%)	1,157	(64.6%)	1,127	(63.9%)	1,223	(66.7%)
他疾患経過観察中	412	(25.9%)	517	(28.1%)	470	(26.3%)	474	(26.9%)	444	(24.2%)
その他	24	(1.5%)	55	(3.0%)	62	(3.5%)	62	(3.5%)	57	(3.1%)
不明	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--

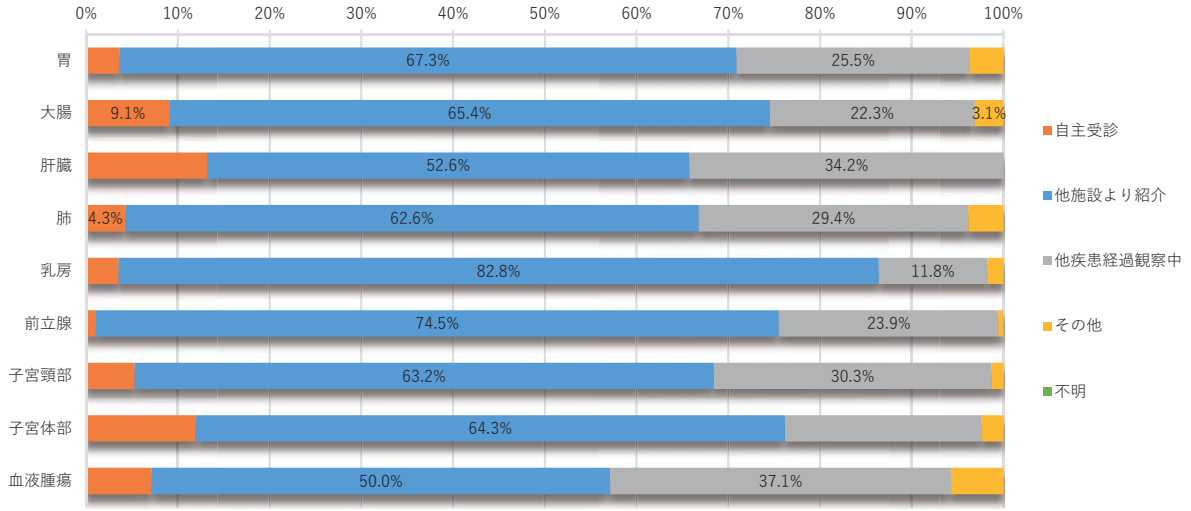
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2024年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(4~6)	--	29	(9.1%)	(4~6)	--	10	(4.3%)	(4~6)	--
他施設より紹介	74	(67.3%)	208	(65.4%)	20	(52.6%)	147	(62.6%)	140	(82.8%)
他疾患経過観察中	28	(25.5%)	71	(22.3%)	13	(34.2%)	69	(29.4%)	20	(11.8%)
その他	(4~6)	--	10	(3.1%)	0	--	(7~9)	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
他施設より紹介	140	(74.5%)	48	(63.2%)	27	(64.3%)	35	(50.0%)
他疾患経過観察中	45	(23.9%)	23	(30.3%)	(7~9)	--	26	(37.1%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

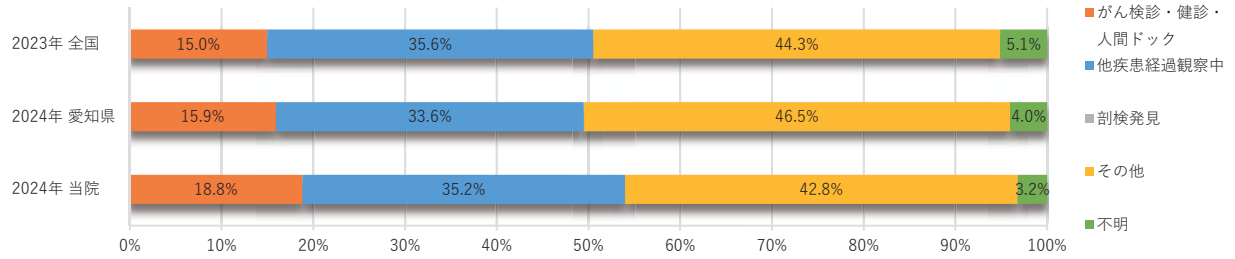


6. 発見経緯

■ 6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診･健診･人間ﾄﾞｯｸ	310	(19.5%)	349	(18.9%)	337	(18.8%)	296	(16.8%)	345	(18.8%)
他疾患経過観察中	560	(35.2%)	657	(35.6%)	606	(33.9%)	665	(37.7%)	645	(35.2%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	678	(42.6%)	792	(43.0%)	780	(43.6%)	768	(43.5%)	785	(42.8%)
不明	43	(2.7%)	45	(2.4%)	67	(3.7%)	35	(2.0%)	59	(3.2%)

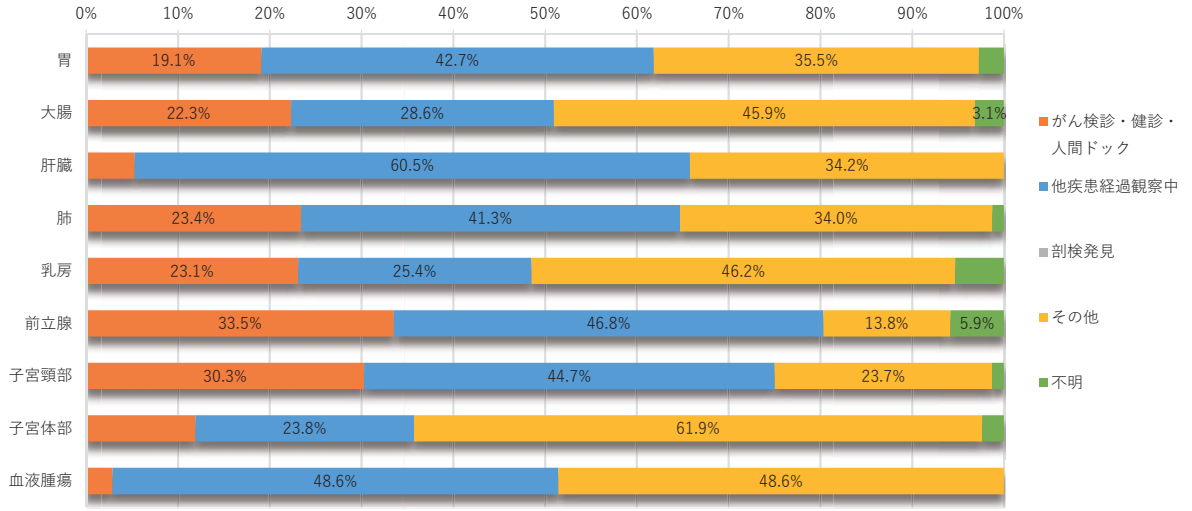
■ 6-2. 愛知県全体・全国値の比較



■ 6-3. 部位別

2024年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診･健診･人間ﾄﾞｯｸ	21	(19.1%)	71	(22.3%)	(1~3)	--	55	(23.4%)	39	(23.1%)
他疾患経過観察中	47	(42.7%)	91	(28.6%)	23	(60.5%)	97	(41.3%)	43	(25.4%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	39	(35.5%)	146	(45.9%)	13	(34.2%)	80	(34.0%)	78	(46.2%)
不明	(1~3)	--	10	(3.1%)	0	--	(1~3)	--	(7~9)	--

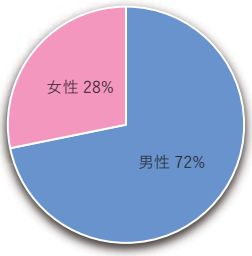
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診･健診･人間ﾄﾞｯｸ	63	(33.5%)	23	(30.3%)	(4~6)	--	(1~3)	--
他疾患経過観察中	88	(46.8%)	34	(44.7%)	10	(23.8%)	34	(48.6%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	26	(13.8%)	18	(23.7%)	26	(61.9%)	34	(48.6%)
不明	11	(5.9%)	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--



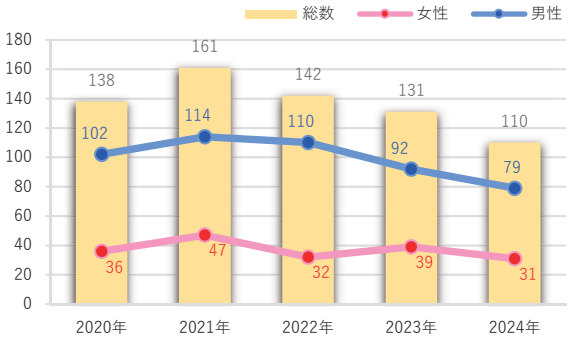
7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

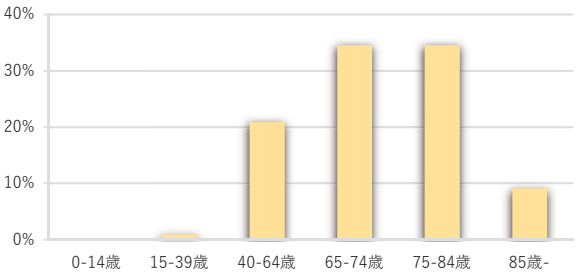
2024年	登録数
全体	110
男性	79
女性	31



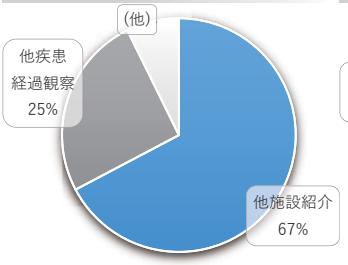
◆ 2. 登録数の年次推移



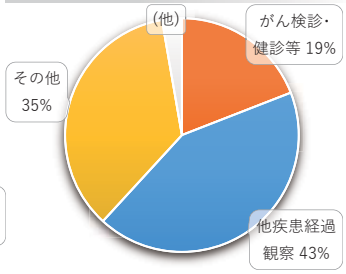
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



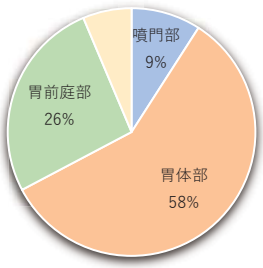
◆ 5. 発見経緯別



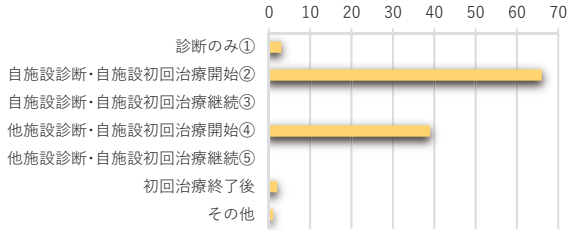
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門	(7~9)
C161	胃底部	(1~3)
C162	胃体部	64
C163	胃前庭部	29
C164	幽門	0
C165	胃小彎	0
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS	(7~9)



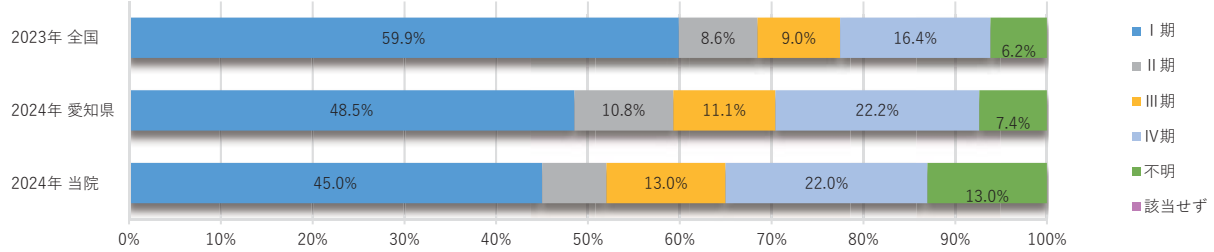
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	105	(95.5%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	69	(62.7%)

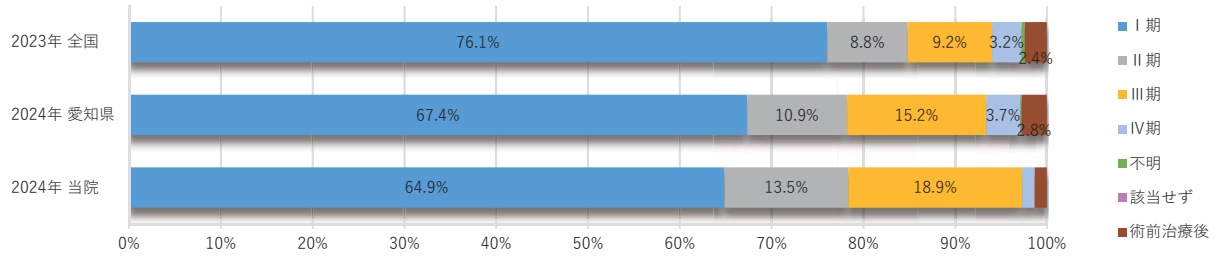
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	45	(7~9)	13	22	13	0	100
割合	--	45.0%	--	13.0%	22.0%	13.0%	--	



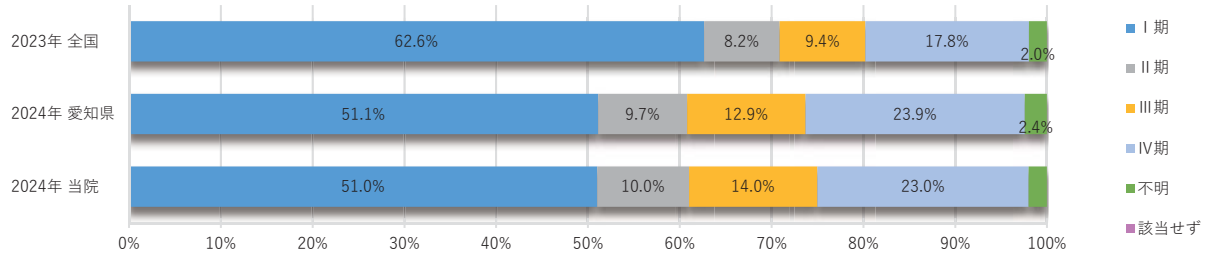
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	48	10	14	(1~3)	0	0	(1~3)	74
割合	--	64.9%	13.5%	18.9%	--	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

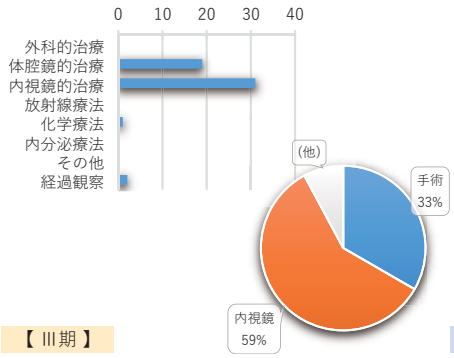
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	--	51	10	14	23	(1~3)	0	100
割合	--	51.0%	10.0%	14.0%	23.0%	--	--	



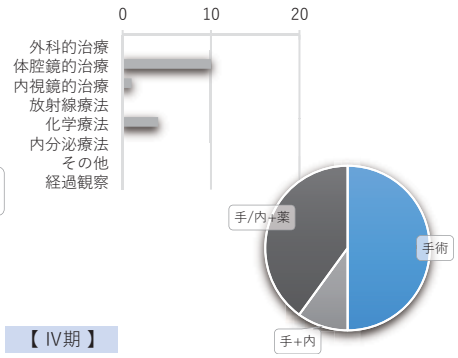
◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

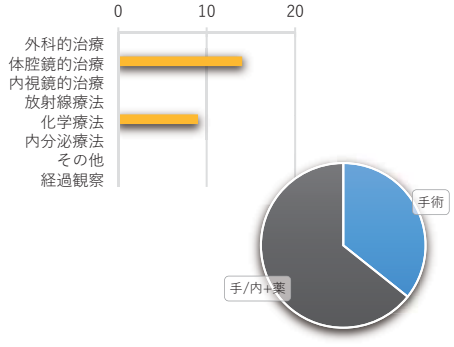
【 Ⅰ 期 】



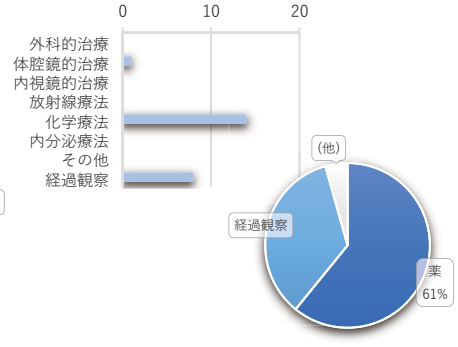
【 Ⅱ 期 】



【 Ⅲ 期 】



【 Ⅳ 期 】



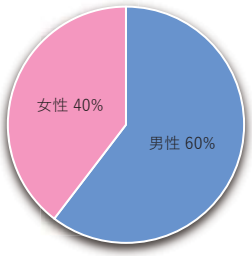
＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

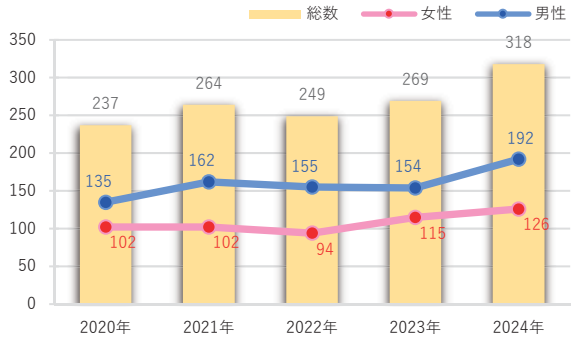
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

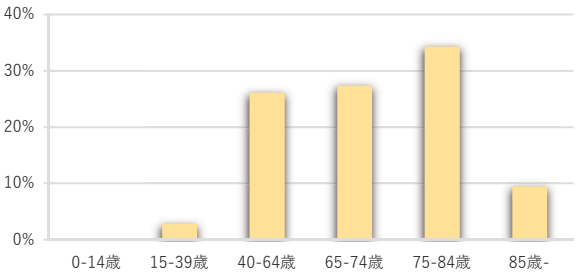
2024年	登録数
全体	318
男性	192
女性	126



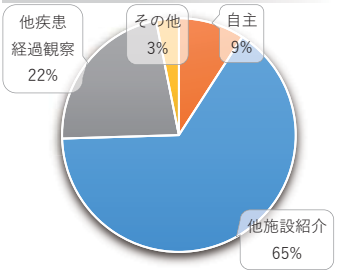
◆ 2. 登録数の年次推移



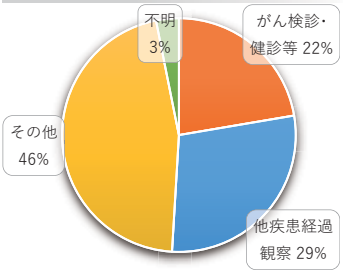
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別

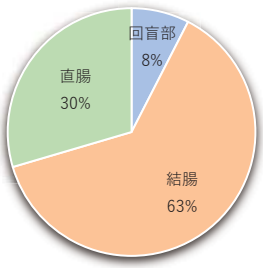


◆ 5. 発見経緯別

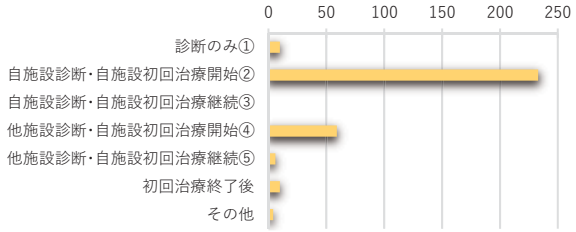


◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	21
C181	虫垂	(1~3)
C182	上行結腸	62
C183	右結腸曲	(1~3)
C184	横行結腸	25
C185	左結腸曲	0
C186	下行結腸	20
C187	S状結腸	92
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	0
C199	直腸S状結腸	20
C209	直腸NOS	74



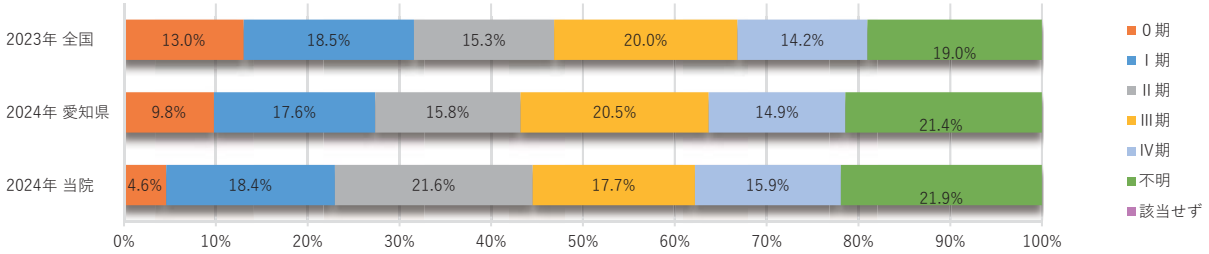
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	298	(93.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	243	(76.4%)

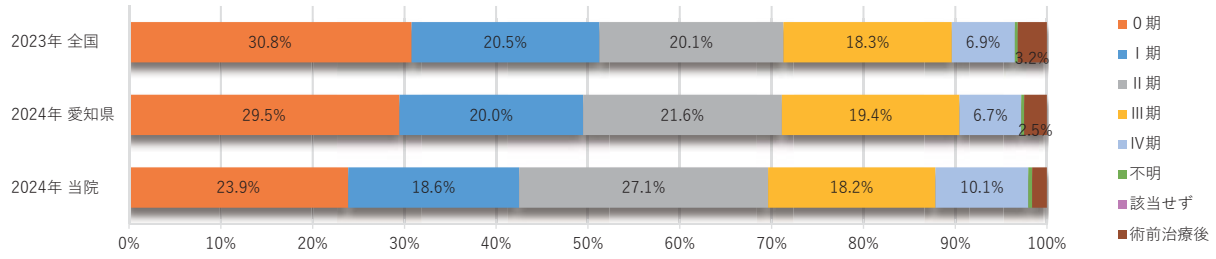
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	13	52	61	50	45	62	0	283
割合	4.6%	18.4%	21.6%	17.7%	15.9%	21.9%	--	



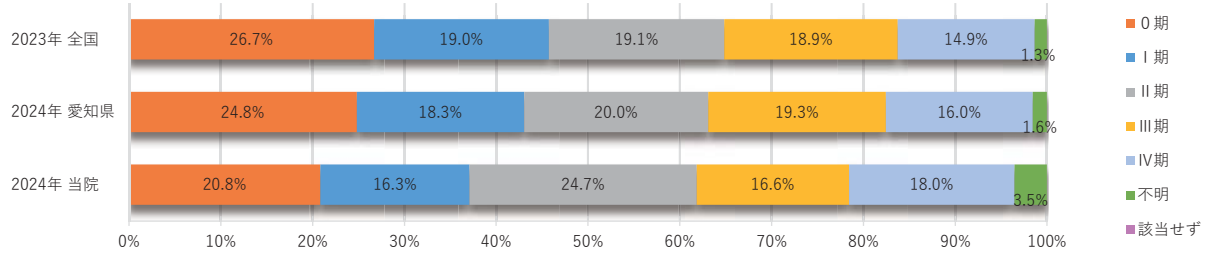
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	59	46	67	45	25	(1~3)	0	(4~6)	247
割合	23.9%	18.6%	27.1%	18.2%	10.1%	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

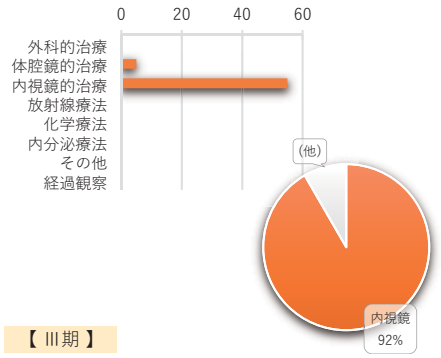
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	59	46	70	47	51	10	0	283
割合	20.8%	16.3%	24.7%	16.6%	18.0%	3.5%	--	



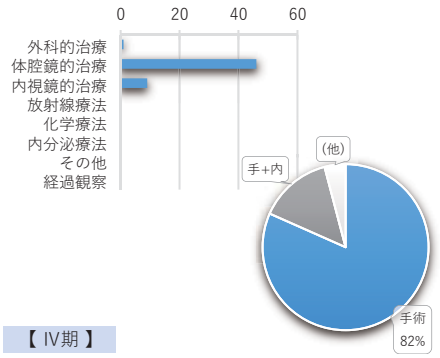
◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

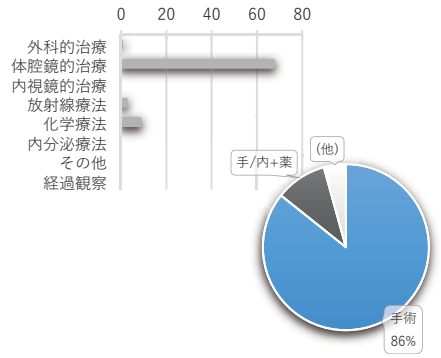
【 0 期 】



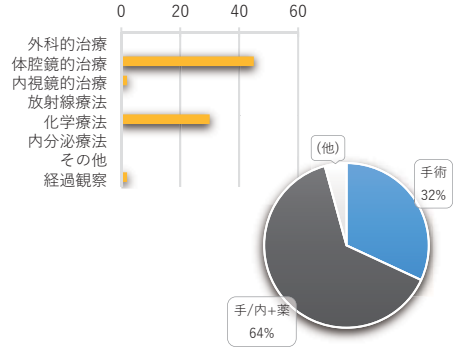
【 Ⅰ 期 】



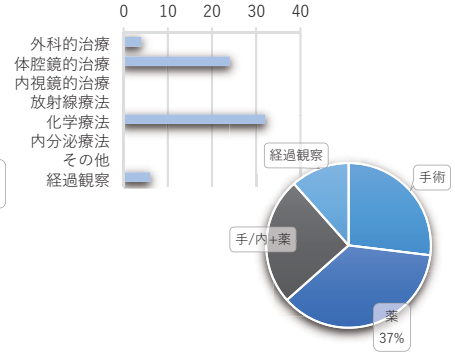
【 Ⅱ 期 】



【 Ⅲ 期 】



【 Ⅳ 期 】



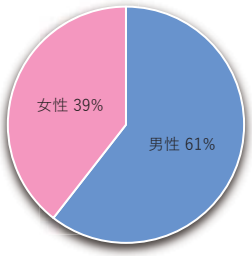
＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

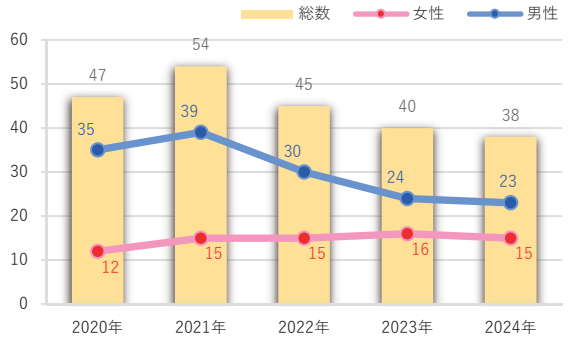
7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

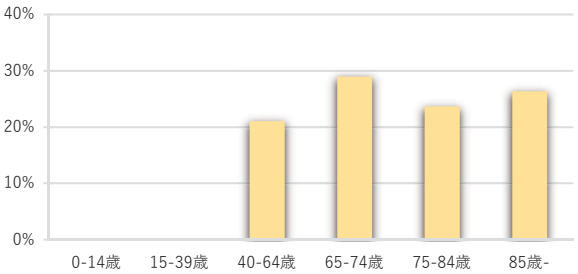
2024年	登録数
全体	38
男性	23
女性	15



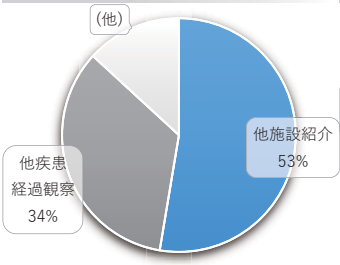
◆ 2. 登録数の年次推移



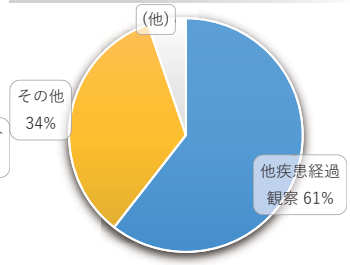
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



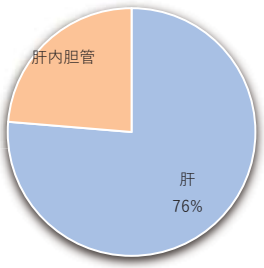
◆ 5. 発見経緯別



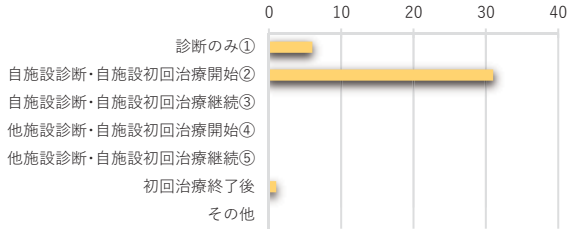
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	29
C221	肝内胆管	(7~9)



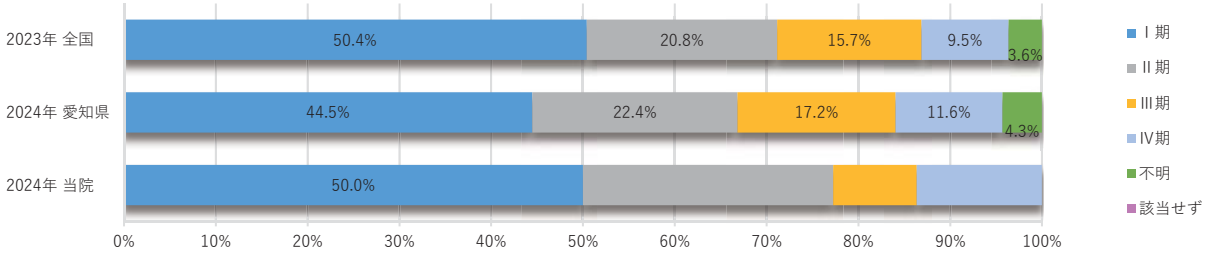
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	31	(81.6%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	37	(97.4%)

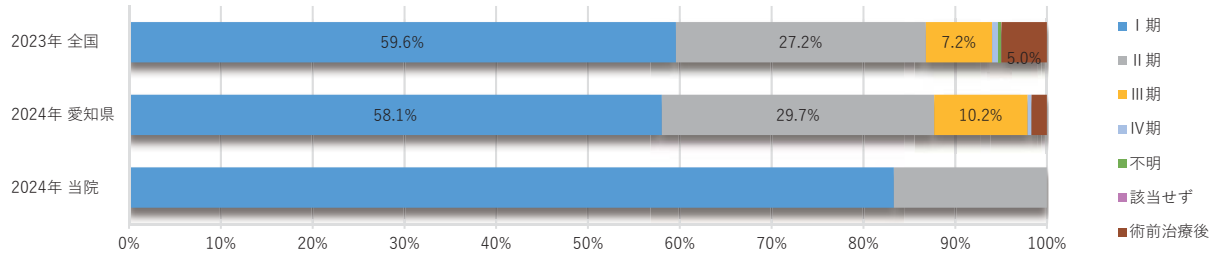
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	--	11	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	0	22
割合	--	50.0%	--	--	--	--	--	



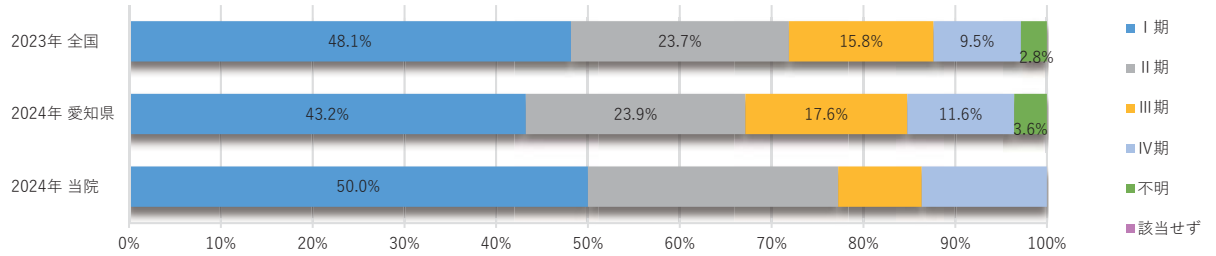
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(4~6)	(1~3)	0	0	0	0	0	(4~6)
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

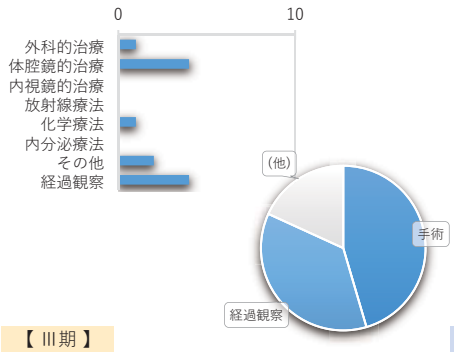
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	--	11	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	0	22
割合	--	50.0%	--	--	--	--	--	



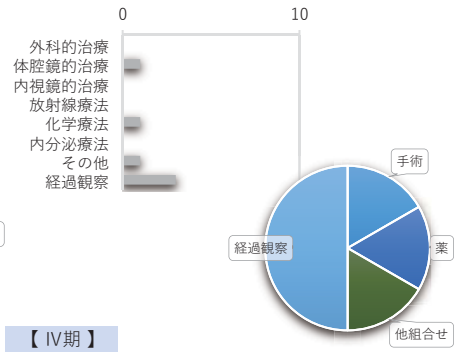
◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

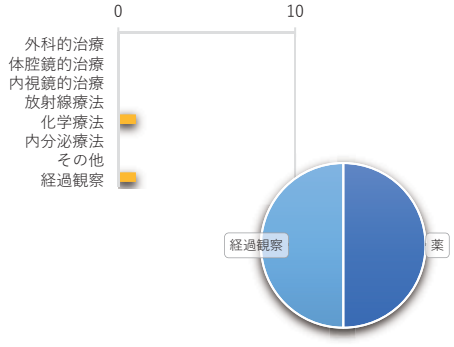
【 Ⅰ期 】



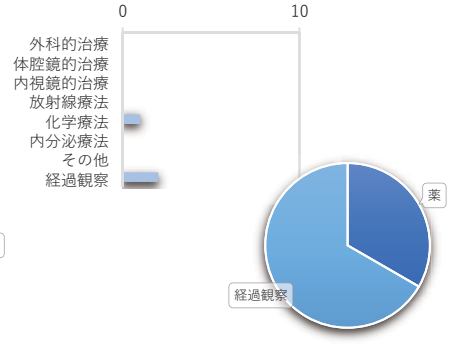
【 Ⅱ期 】



【 Ⅲ期 】



【 Ⅳ期 】



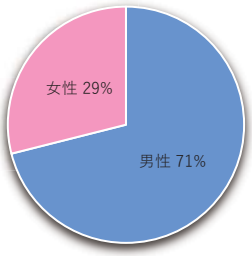
＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

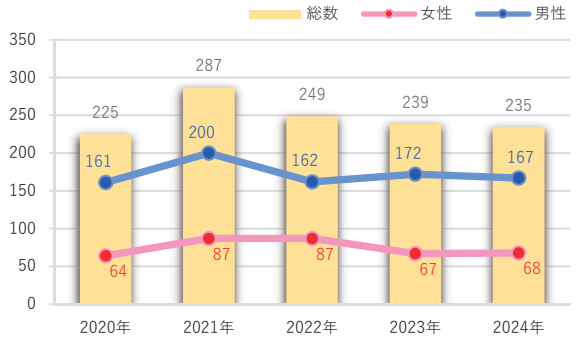
7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

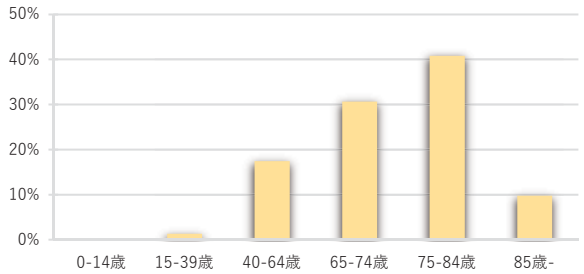
2024年	登録数
全体	235
男性	167
女性	68



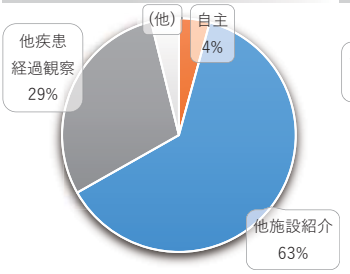
◆ 2. 登録数の年次推移



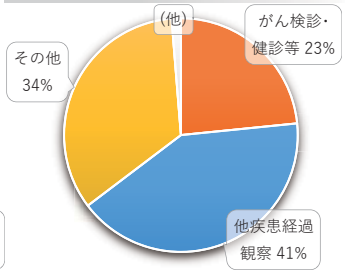
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



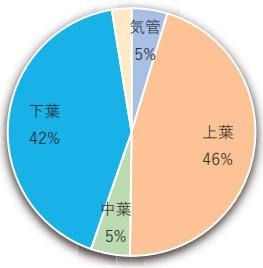
◆ 5. 発見経緯別



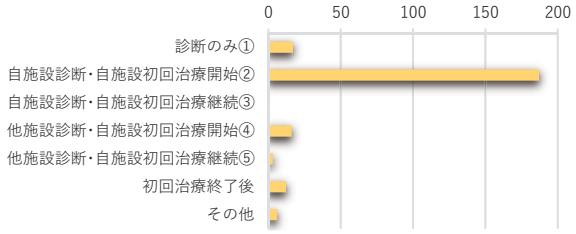
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管	(1~3)
C340	主気管支	10
C341	上葉・肺尖部	107
C342	中葉	12
C343	下葉	99
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS	(4~6)



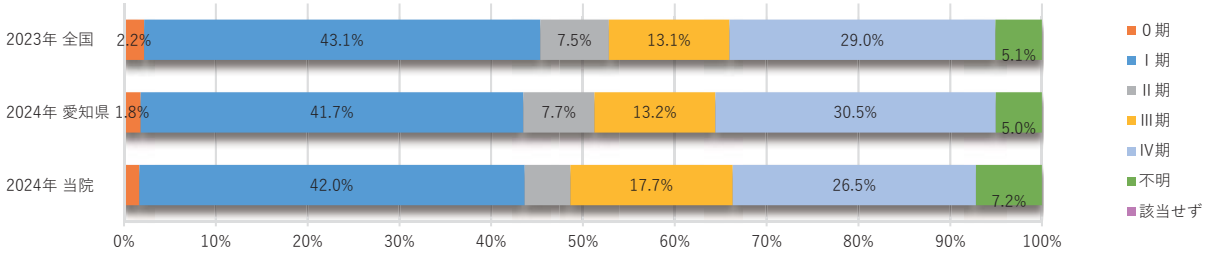
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	206	(87.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	204	(86.8%)

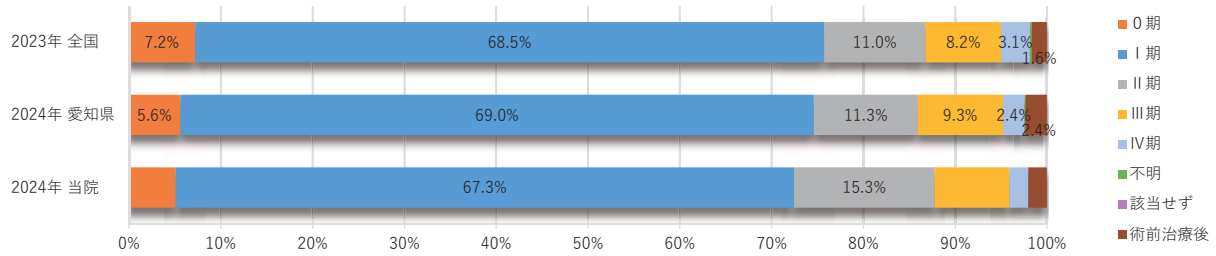
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	76	(7~9)	32	48	13	0	181
割合	--	42.0%	--	17.7%	26.5%	7.2%	--	



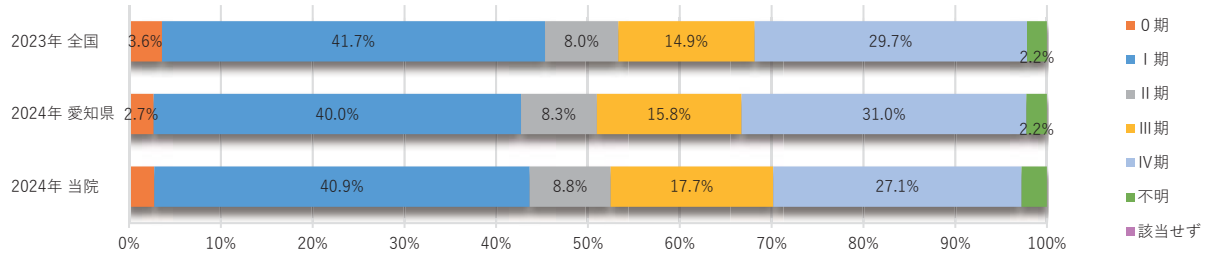
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	(4~6)	66	15	(7~9)	(1~3)	0	0	(1~3)	98
割合	--	67.3%	15.3%	--	--	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

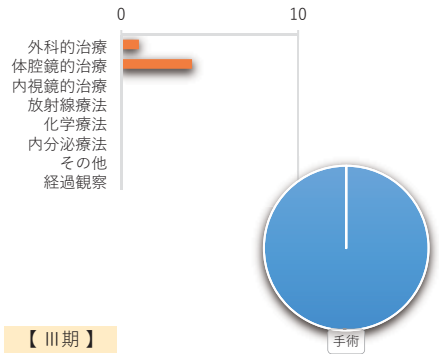
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	74	16	32	49	(4~6)	0	181
割合	--	40.9%	8.8%	17.7%	27.1%	--	--	



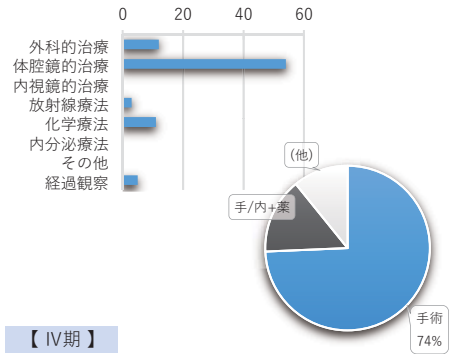
◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

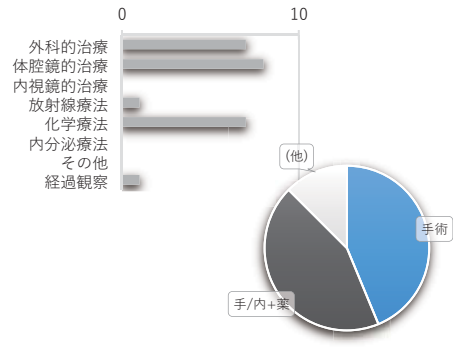
【 0 期 】



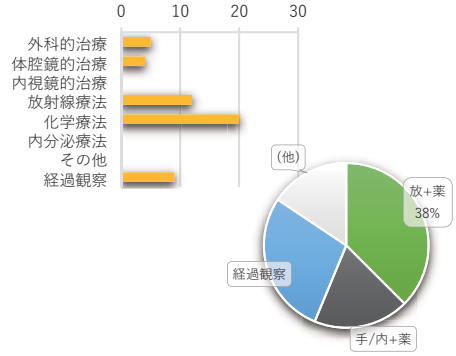
【 Ⅰ 期 】



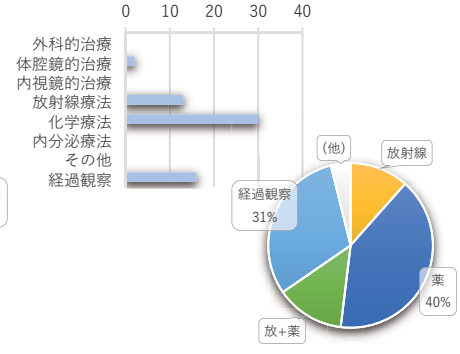
【 Ⅱ 期 】



【 Ⅲ 期 】



【 Ⅳ 期 】



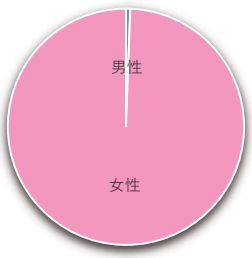
＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

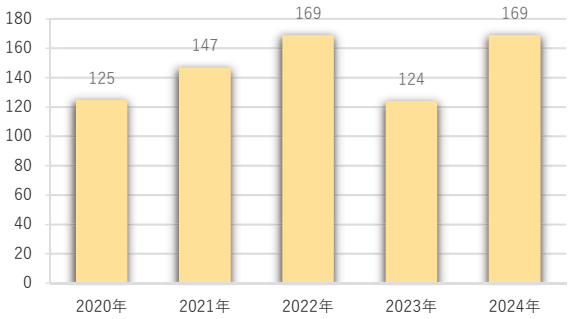
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

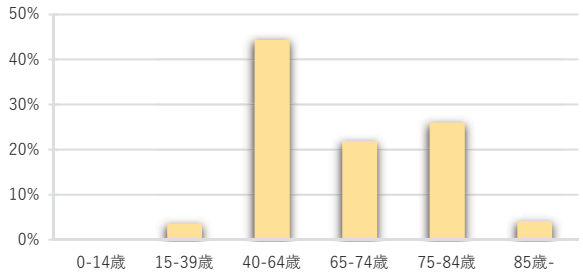
2024年	登録数
全体	169
男性	(1~3)
女性	168



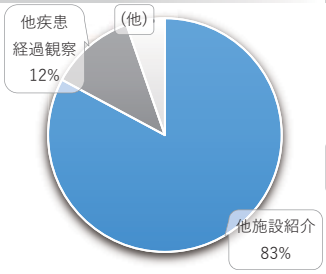
◆ 2. 登録数の年次推移



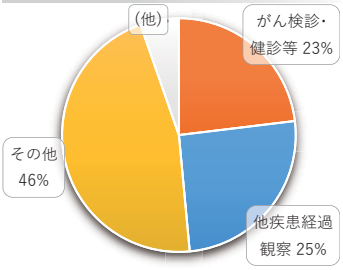
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



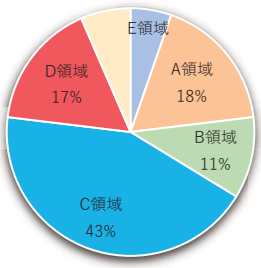
◆ 5. 発見経緯別



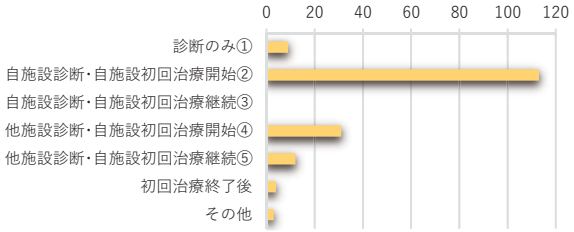
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	(1~3)
C501	E領域(乳輪部)	(7~9)
C502	A領域	30
C503	B領域	18
C504	C領域	73
C505	D領域	28
C506	C'領域	(1~3)
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	10



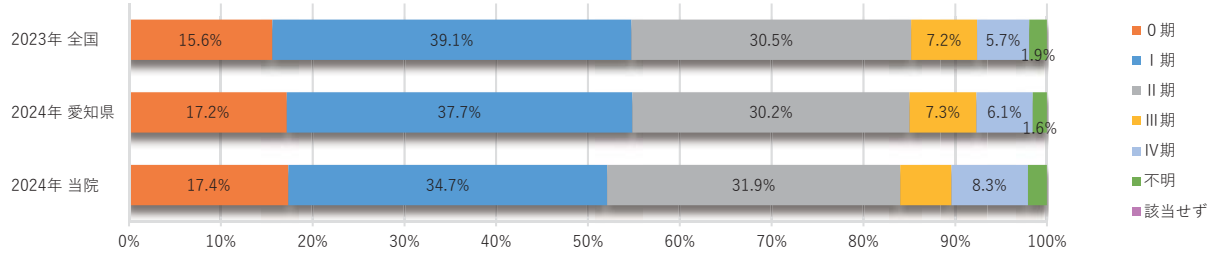
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	156	(92.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	122	(72.2%)

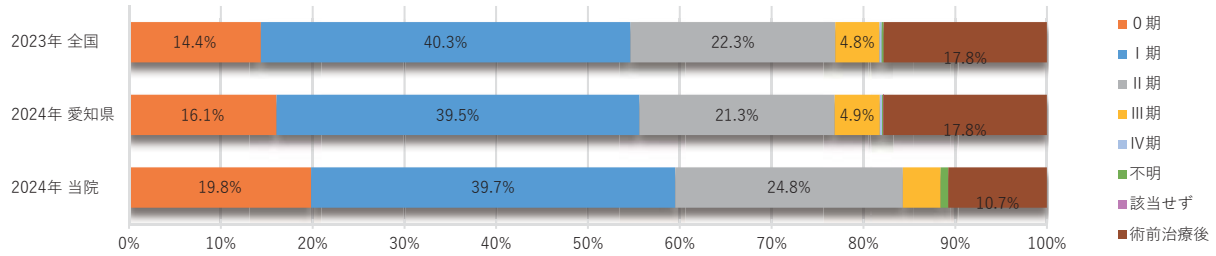
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	25	50	46	(7~9)	12	(1~3)	0	144
割合	17.4%	34.7%	31.9%	--	8.3%	--	--	



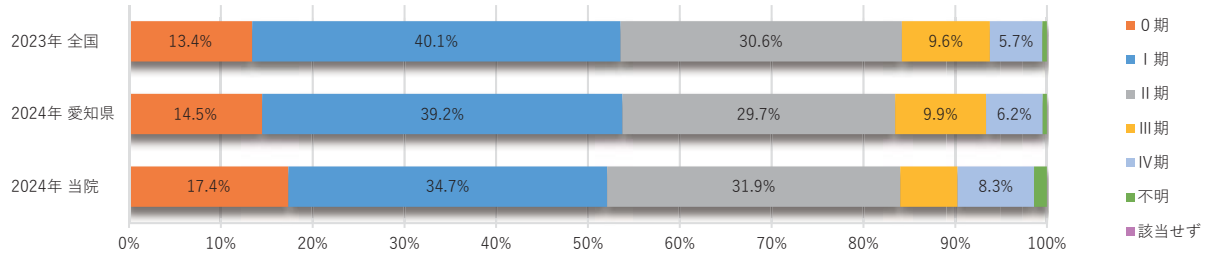
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	24	48	30	(4~6)	0	(1~3)	0	13	121
割合	19.8%	39.7%	24.8%	--	--	--	--	10.7%	



◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

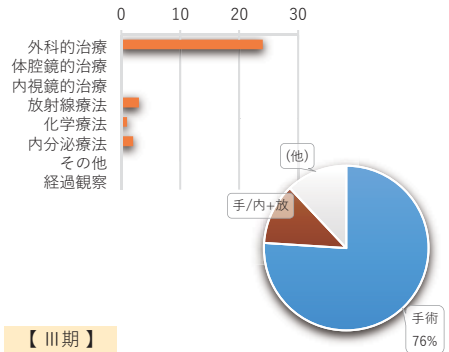
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	25	50	46	(7~9)	12	(1~3)	0	144
割合	17.4%	34.7%	31.9%	--	8.3%	--	--	



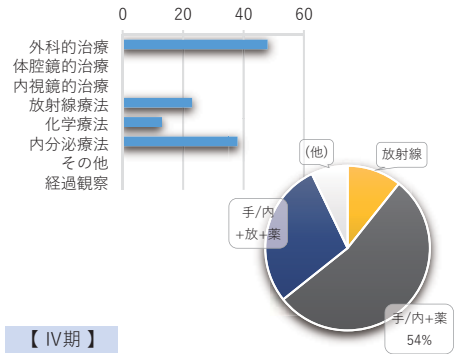
◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

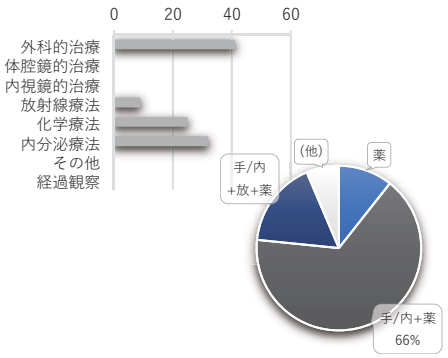
【 0 期 】



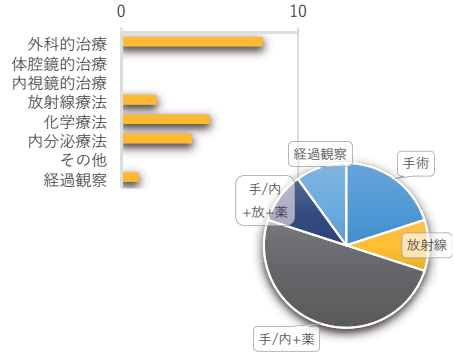
【 Ⅰ 期 】



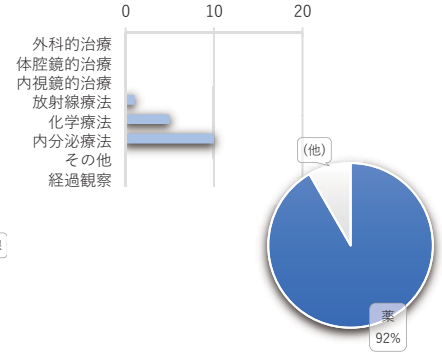
【 Ⅱ 期 】



【 Ⅲ 期 】



【 Ⅳ 期 】



＜円グラフ内の治療区分＞

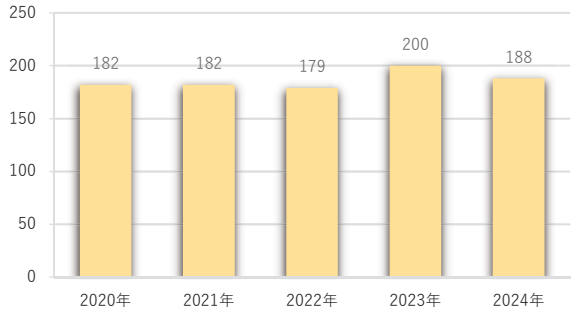
[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

7-6. 部位別：前立腺

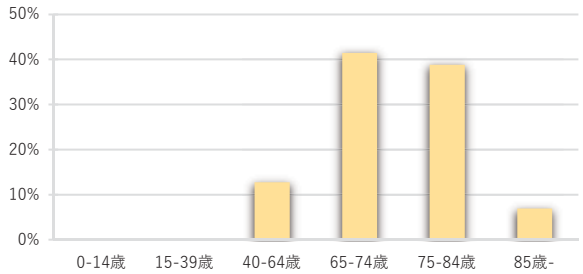
◆ 1. 登録数と男女割合

2024年	登録数
全体	188
男性	188
女性	--

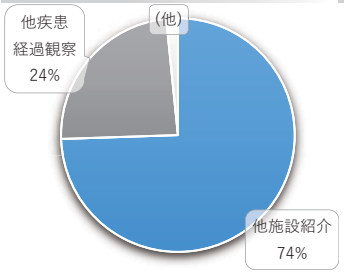
◆ 2. 登録数の年次推移



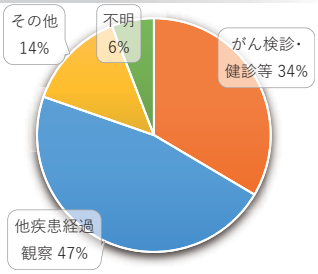
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

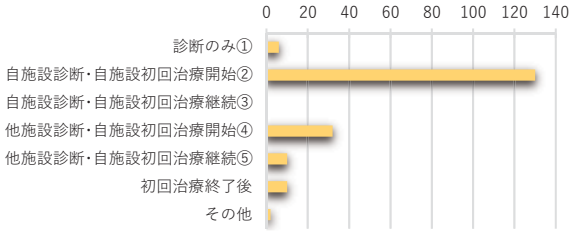


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	188

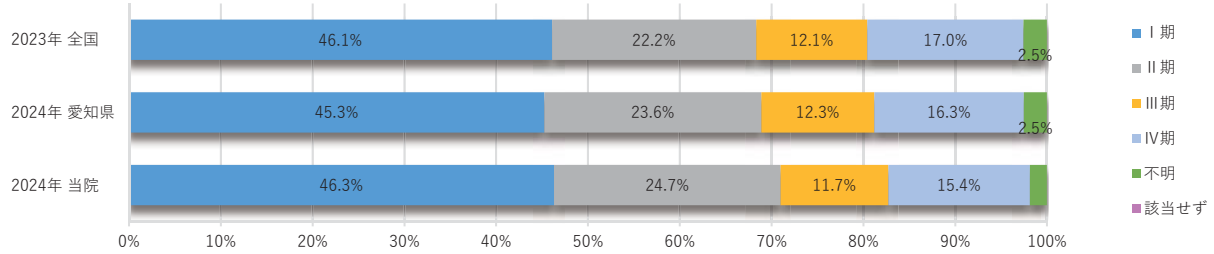
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	172	(91.5%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	136	(72.3%)

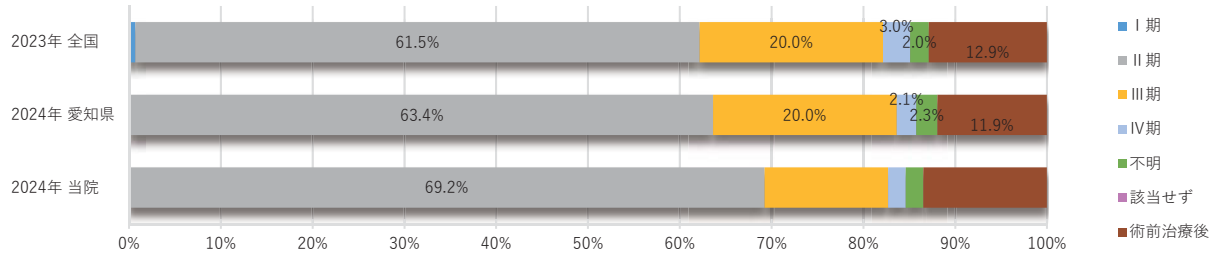
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	75	40	19	25	(1~3)	0	162
割合	--	46.3%	24.7%	11.7%	15.4%	--	--	



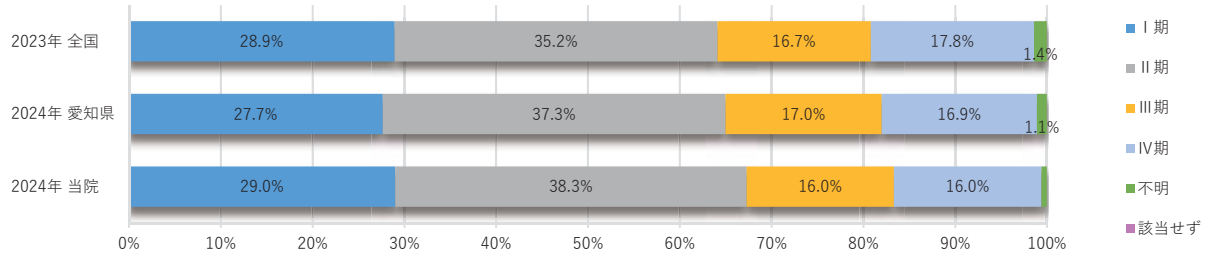
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	0	36	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	(7~9)	52
割合	--	--	69.2%	--	--	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

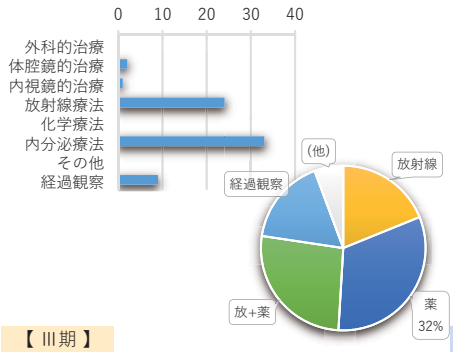
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	--	47	62	26	26	(1~3)	0	162
割合	--	29.0%	38.3%	16.0%	16.0%	--	--	



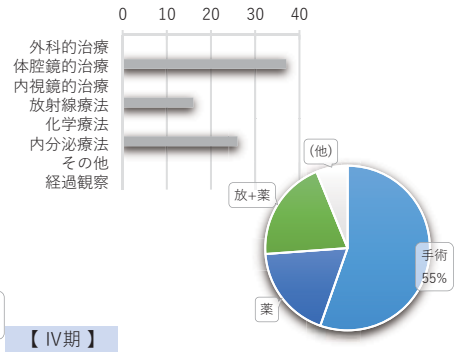
◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

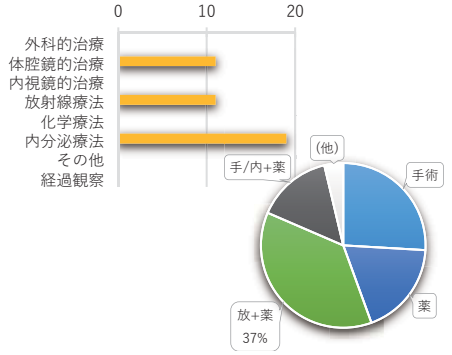
【 Ⅰ期 】



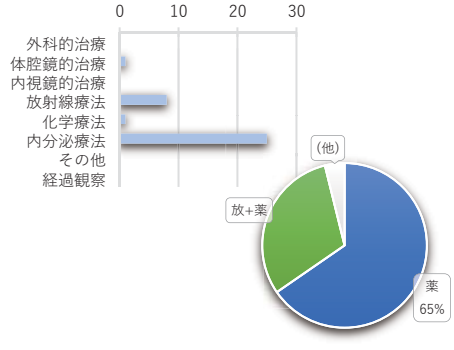
【 Ⅱ期 】



【 Ⅲ期 】



【 Ⅳ期 】



＜円グラフ内の治療区分＞

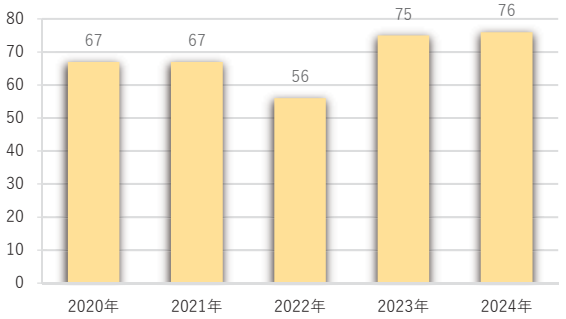
[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

7-7. 部位別：子宮頸部

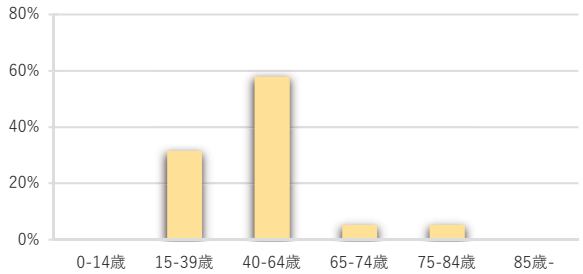
◆ 1. 登録数と男女割合

2024年	登録数
全体	76
男性	--
女性	76

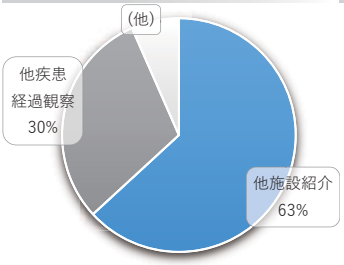
◆ 2. 登録数の年次推移



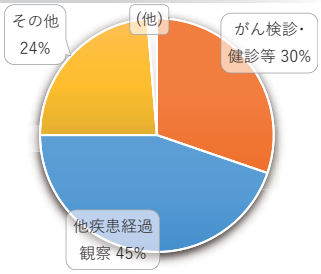
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

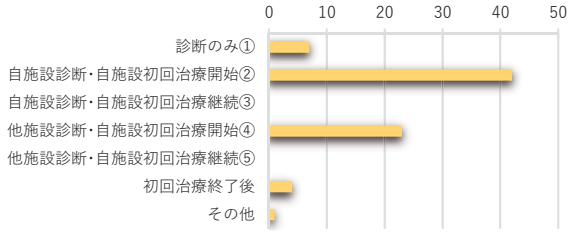


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	76

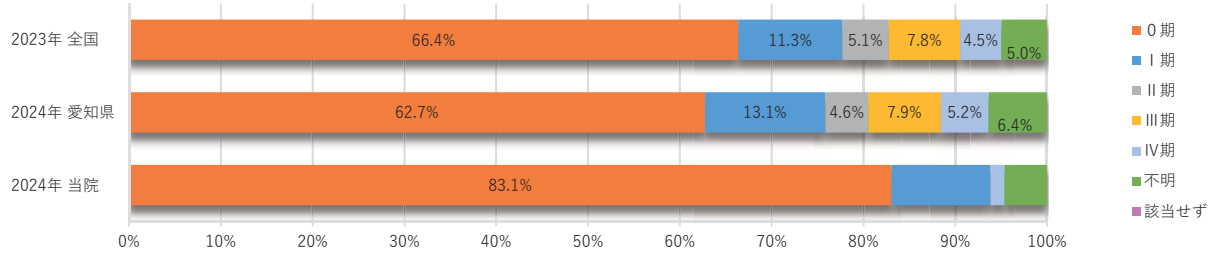
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	65	(85.5%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	49	(64.5%)

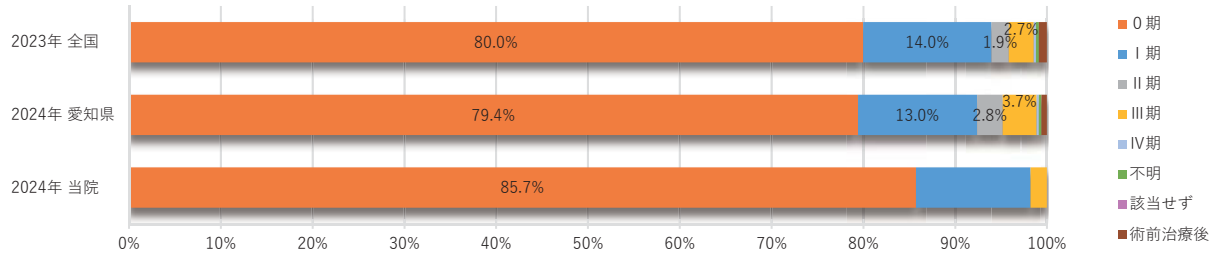
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	54	(7~9)	0	0	(1~3)	(1~3)	0	65
割合	83.1%	--	--	--	--	--	--	



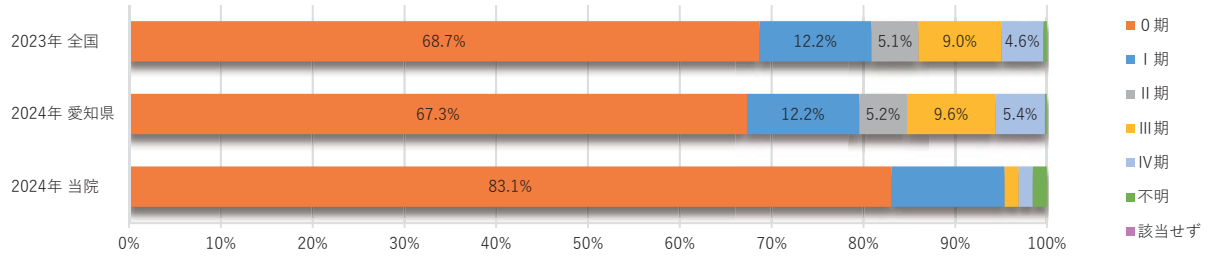
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	48	(7~9)	0	(1~3)	0	0	0	0	56
割合	85.7%	--	--	--	--	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

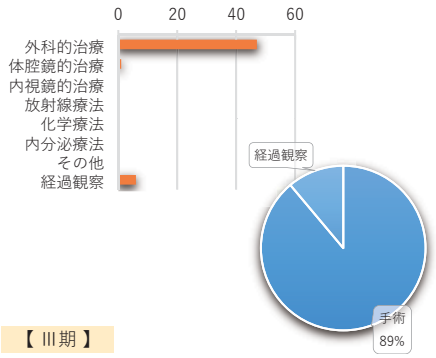
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	54	(7~9)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	65
割合	83.1%	--	--	--	--	--	--	



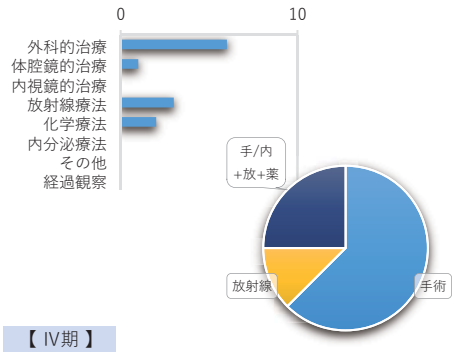
◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

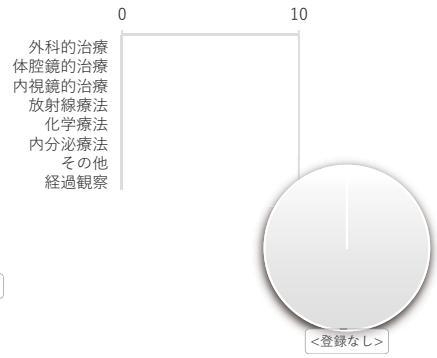
【 0 期 】



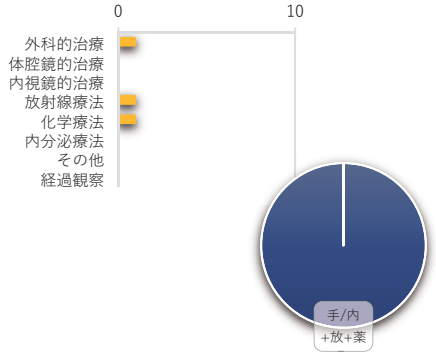
【 Ⅰ 期 】



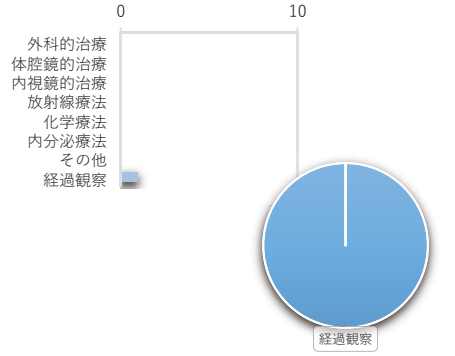
【 Ⅱ 期 】



【 Ⅲ 期 】



【 Ⅳ 期 】



＜円グラフ内の治療区分＞

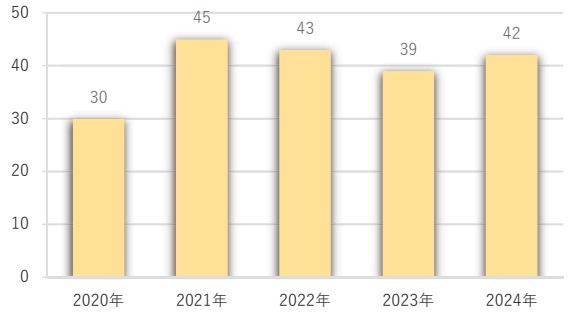
[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

7-8. 部位別：子宮体部

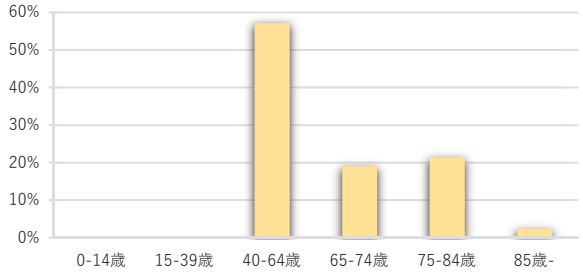
◆ 1. 登録数と男女割合

2024年	登録数
全体	42
男性	--
女性	42

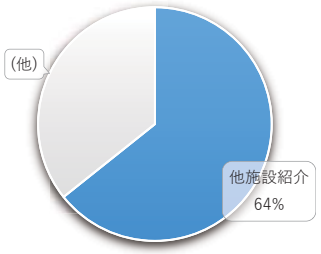
◆ 2. 登録数の年次推移



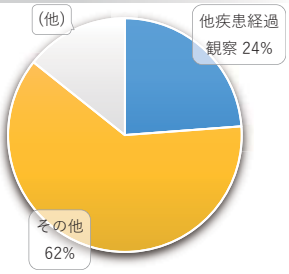
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

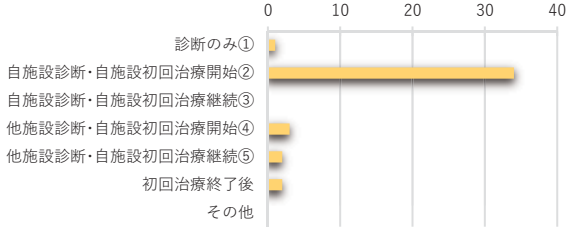


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	37
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	(1~3)
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	(1~3)

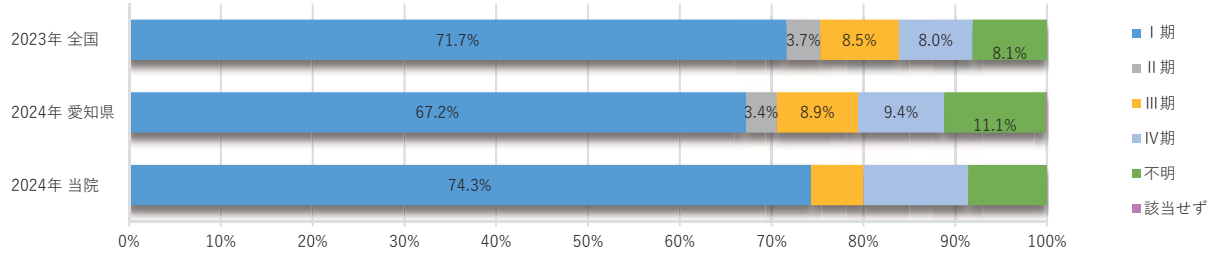
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	39	(92.9%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	35	(83.3%)

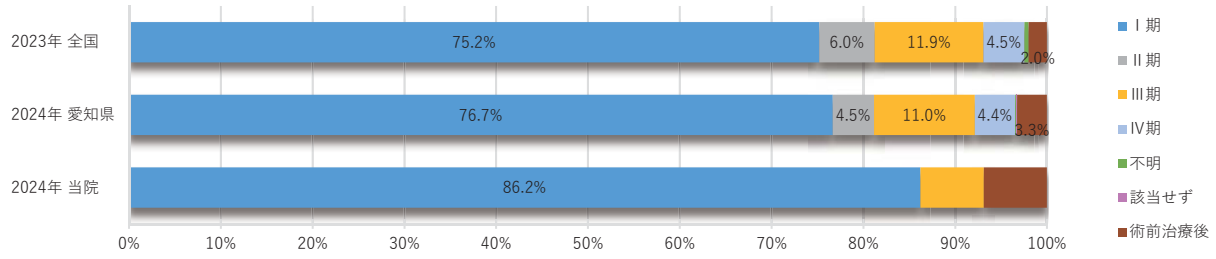
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	--	26	0	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	35
割合	--	74.3%	--	--	--	--	--	



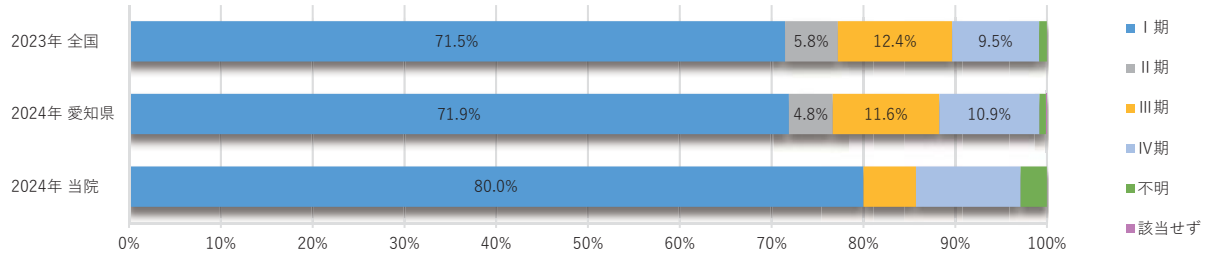
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	25	0	(1~3)	0	0	0	(1~3)	29
割合	--	86.2%	--	--	--	--	--	--	



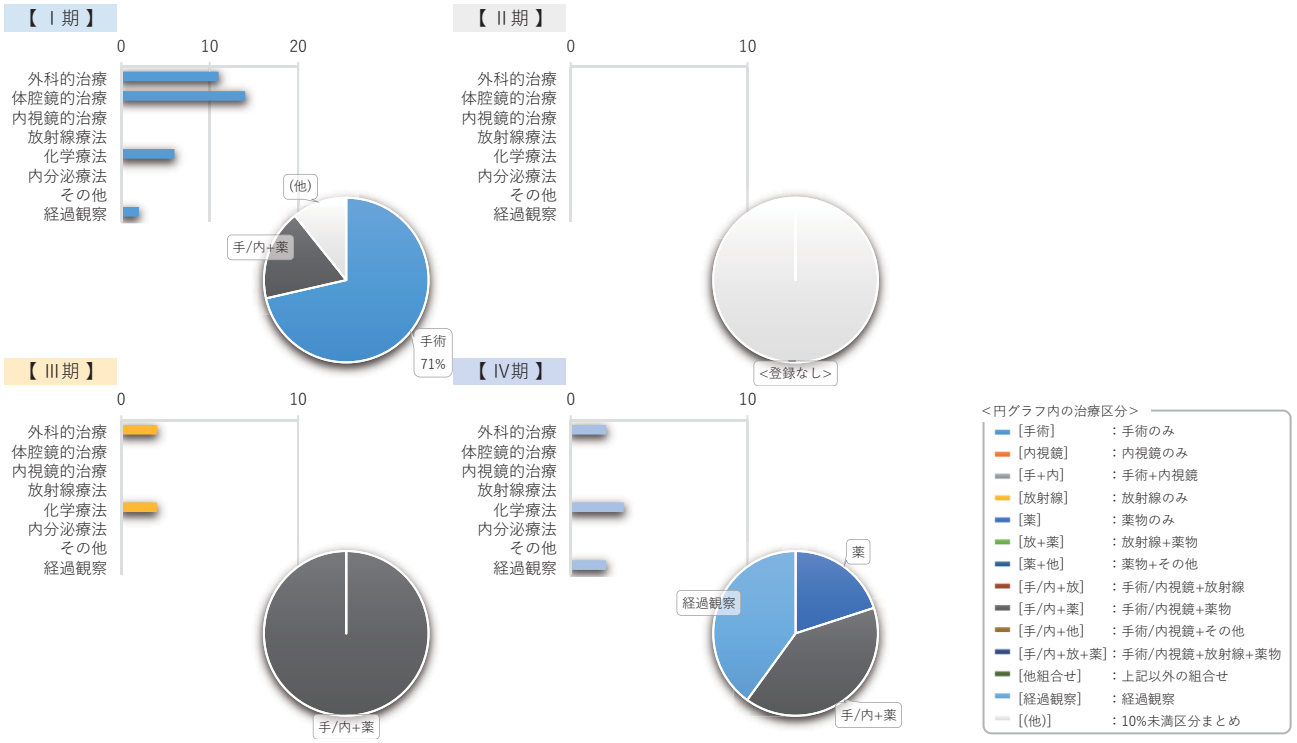
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	--	28	0	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	35
割合	--	80.0%	--	--	--	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

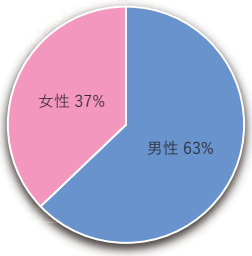
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



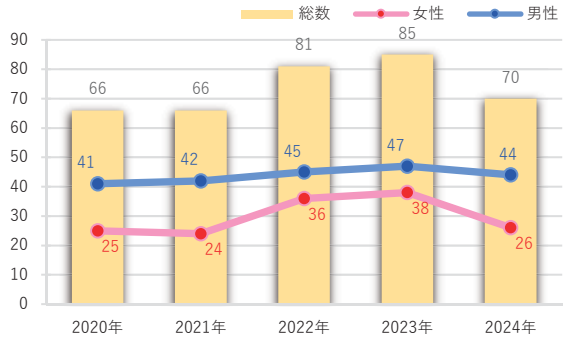
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

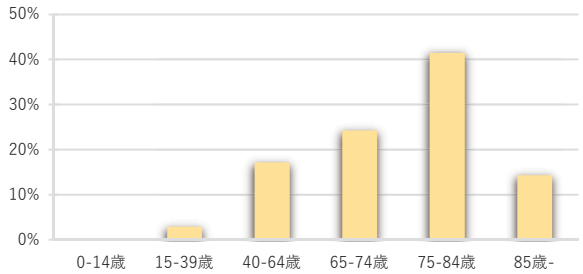
2024年	登録数
全体	70
男性	44
女性	26



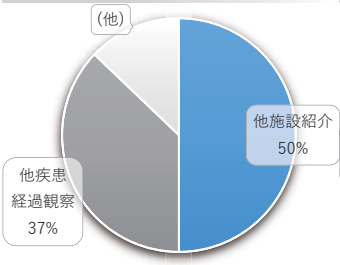
◆ 2. 登録数の年次推移



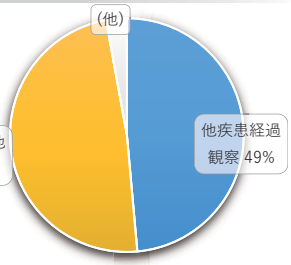
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



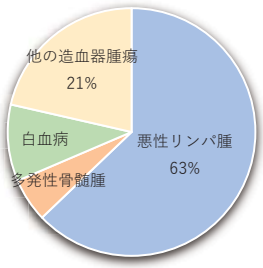
◆ 5. 発見経緯別



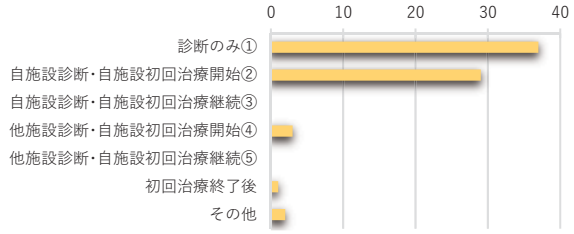
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

分類	登録数
悪性リンパ腫	44
多発性骨髄腫	(4~6)
白血病	(7~9)
他の造血器腫瘍	15



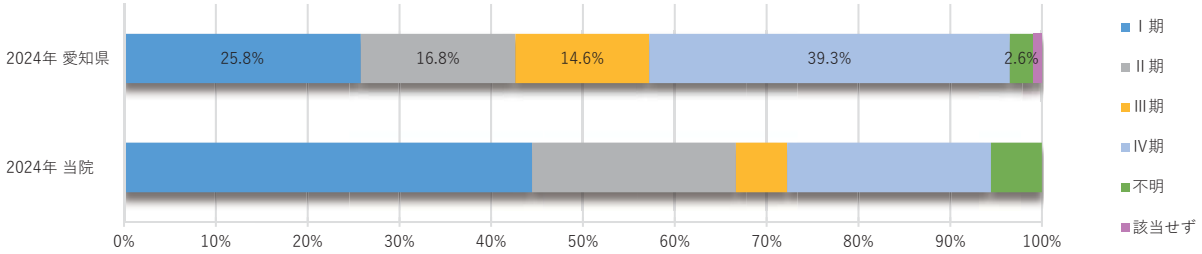
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	32	(45.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	66	(94.3%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ＞

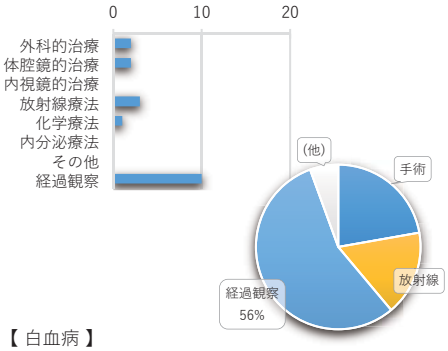
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	--	(7~9)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	18
割合	--	--	--	--	--	--	--	



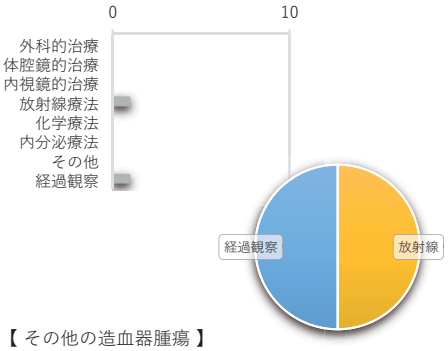
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

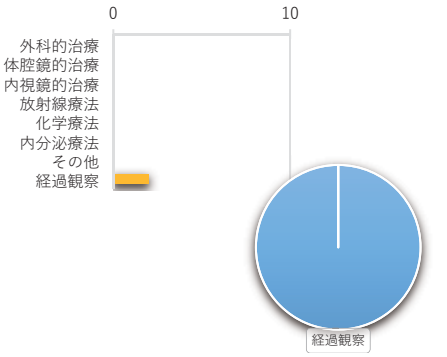
【 悪性リンパ腫 】



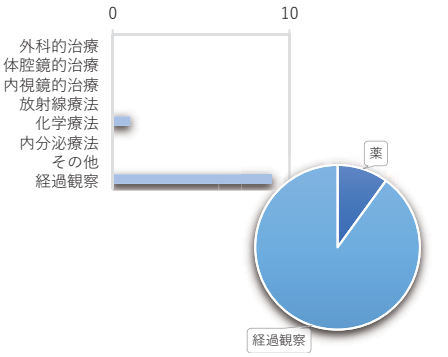
【 多発性骨髄腫 】



【 白血病 】



【 その他の造血器腫瘍 】



＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

今回の 2020 年から 2024 年の院内がん登録の集計から読み取れる当院の特徴をまとめると以下のようになります。

- 登録数はほぼ横ばいで推移している。
- がんの部位別の登録数では、肺、大腸（結腸+直腸）、前立腺、乳房、胃の順である。
- がんの部位別の登録割合は年度により若干の変動がある。
- 年齢別では、40-64 歳、65-74 歳、75-84 歳の登録数がそれぞれ全体のほぼ 30%前後であった。それ以外の年齢層も含め、全体における比率に年次ごとの変動はみられない。2023,2024 年において、75-84 歳の割合が 33.5、33.4%と例年より多かった。
- 2024 年において当院で診断・治療を開始された割合が 69.5%と愛知県全体の 65.2%、全国平均 61.2%を上回っていた。一方、他施設診断・自施設治療開始例の比率は 14.9%で愛知県全体、全国平均よりもやや低かった。2024 年の部位別における自施設責任症例比率は肝臓が 81.6%、肺が 85.5%、子宮頸部が 84.4%その他ほとんどは 90%台と高かったが、常勤医が不在の血液腫瘍は 44.4%と低かった。
- 来院経路は他施設よりの紹介が 66.7%と最も多く、その比率は過去 5 年間ほぼ変化がない。自主受診の比率は 6.0%とほぼ変化がなかった。一方で他疾患経過観察中の症例が 24.2%程度存在し、総合病院である当院の一つの特徴といえる。

全国、愛知県内の登録と比較したがん部位別の特徴としては以下が挙げられます。

- 胃：Ⅰ期の割合が少ない一方でⅢ期、Ⅳ期の割合が多い。Ⅰ期では内視鏡的治療が 59%を占めている。進行期に対して化学療法や集学的治療を積

極的に実施しており、IV期では 61%の症例に化学療法を行っている。手術治療に関しては、2022 年 9 月より全例ロボット支援手術を行っている。

- 大腸：0 期、Ⅰ期の割合が少ない一方でⅡ期以上の割合が多い。胃同様ほぼ全例にロボット支援手術を行っている。また、進行期に対しては化学療法や集学的治療を積極的に実施している。
- 肝臓：全国、愛知県と比較してⅠ、Ⅱ期が多く、Ⅲ期以上の割合が少ない。他疾患経過観察中の比率が高い。
- 肺：全国あるいは愛知県の集計と比較してもⅡ期の割合がやや多く、Ⅲ期がやや少ない。早期肺癌に対しては胸腔鏡手術やロボット支援手術などの低侵襲手術を積極的に実施している。
- 乳房：0 期の割合が全国的にも多く、根治的治療の実施割合が高い一方で、Ⅲ期またはⅣ期症例でも積極的に集学的治療を行っている。
- 前立腺：Ⅰ期、Ⅱ期の割合が多く、体腔鏡的治療の実施割合が多い。薬物治療としてはどのステージでも内分泌療法の割合が多い。
- 子宮頸部：0 期が 83.1%と全国的に見ても多く、Ⅰ期を合わせると 90%を超えている。
- 子宮体部：Ⅰ期の割合が 80%と全国、愛知県の集計と比較しても多い。
- 血液腫瘍：悪性リンパ腫が 63%と多くを占めているが、自施設治療開始症例は 45.7%であり、当院では診断のみの症例が多い。